

調 査 結 果

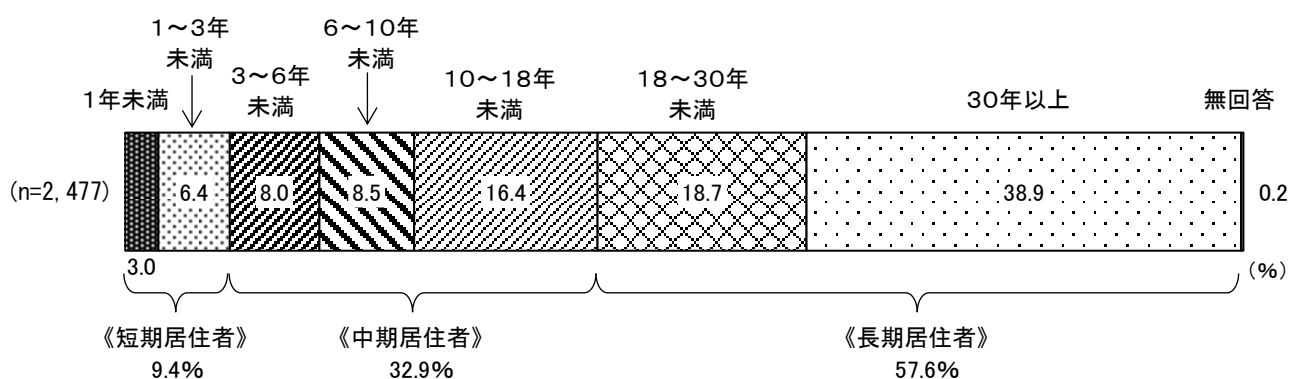
1. 定住性

(1) 居住年数

◎居住年数 18 年以上の《長期居住者》が 6 割近く

問 1 あなたは、世田谷区に住んで何年くらいになりますか。(○は 1 つ)

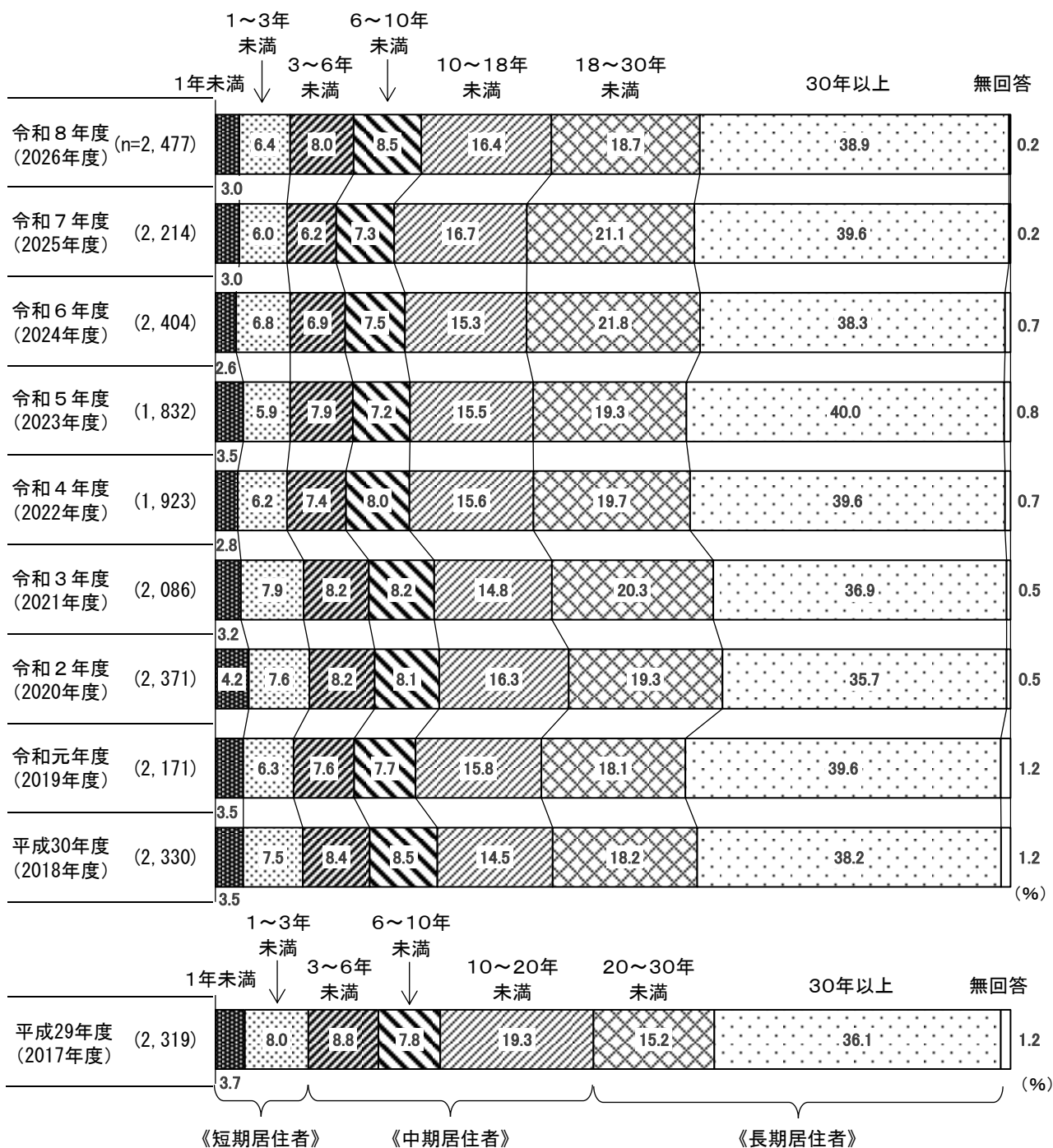
図 1-1-1



世田谷区での居住年数は、「1年未満」(3.0%)と「1～3年未満」(6.4%)を合わせた《短期居住者》(9.4%)がほぼ1割、「3～6年未満」(8.0%)、「6～10年未満」(8.5%)、「10～18年未満」(16.4%)を合わせた《中期居住者》(32.9%)が3割を超え、「18～30年未満」(18.7%)と「30年以上」(38.9%)を合わせた《長期居住者》(57.6%)が6割近くとなっている。

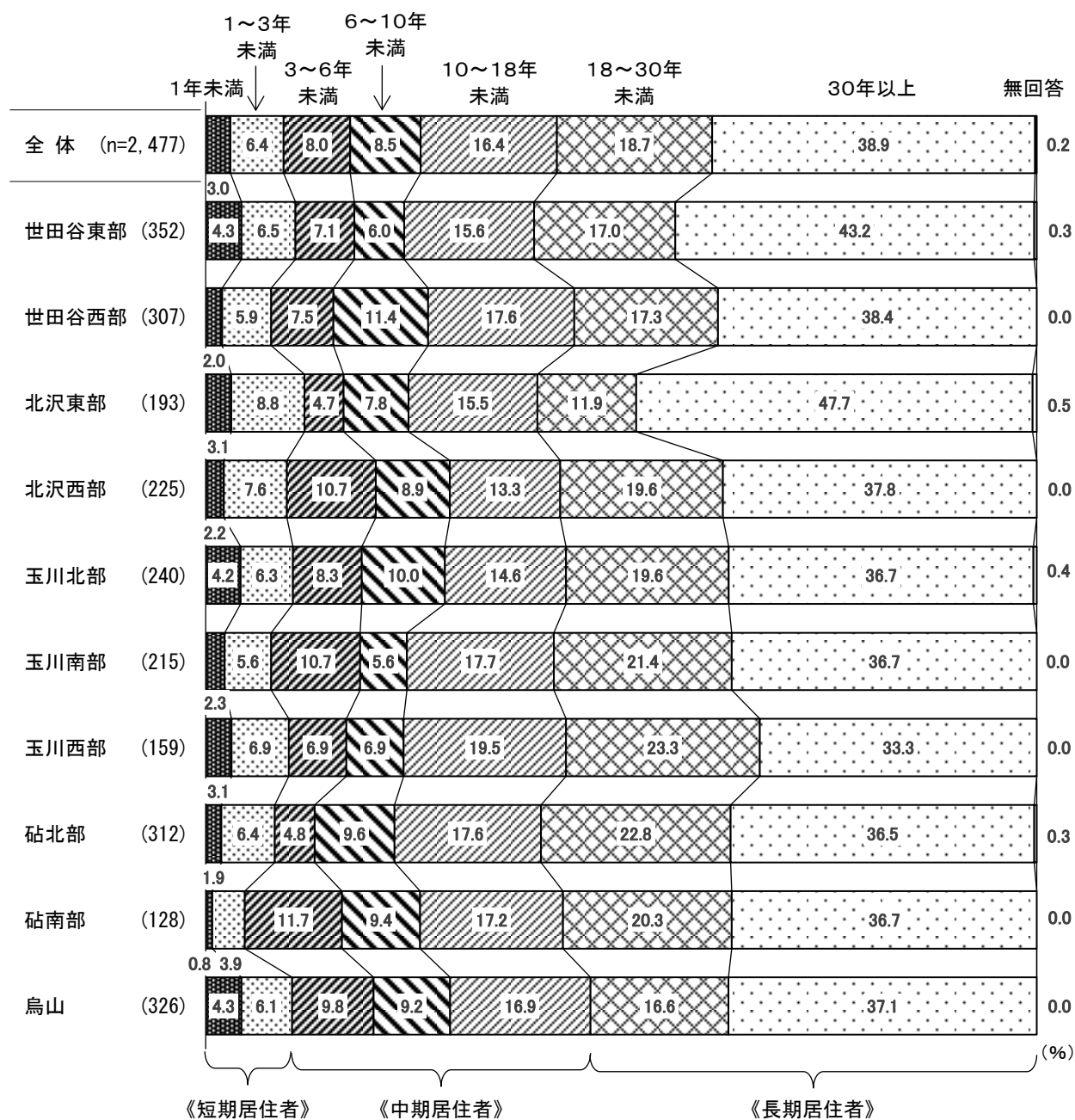
(図 1-1-1)

図 1－1－2 居住年数（時系列）



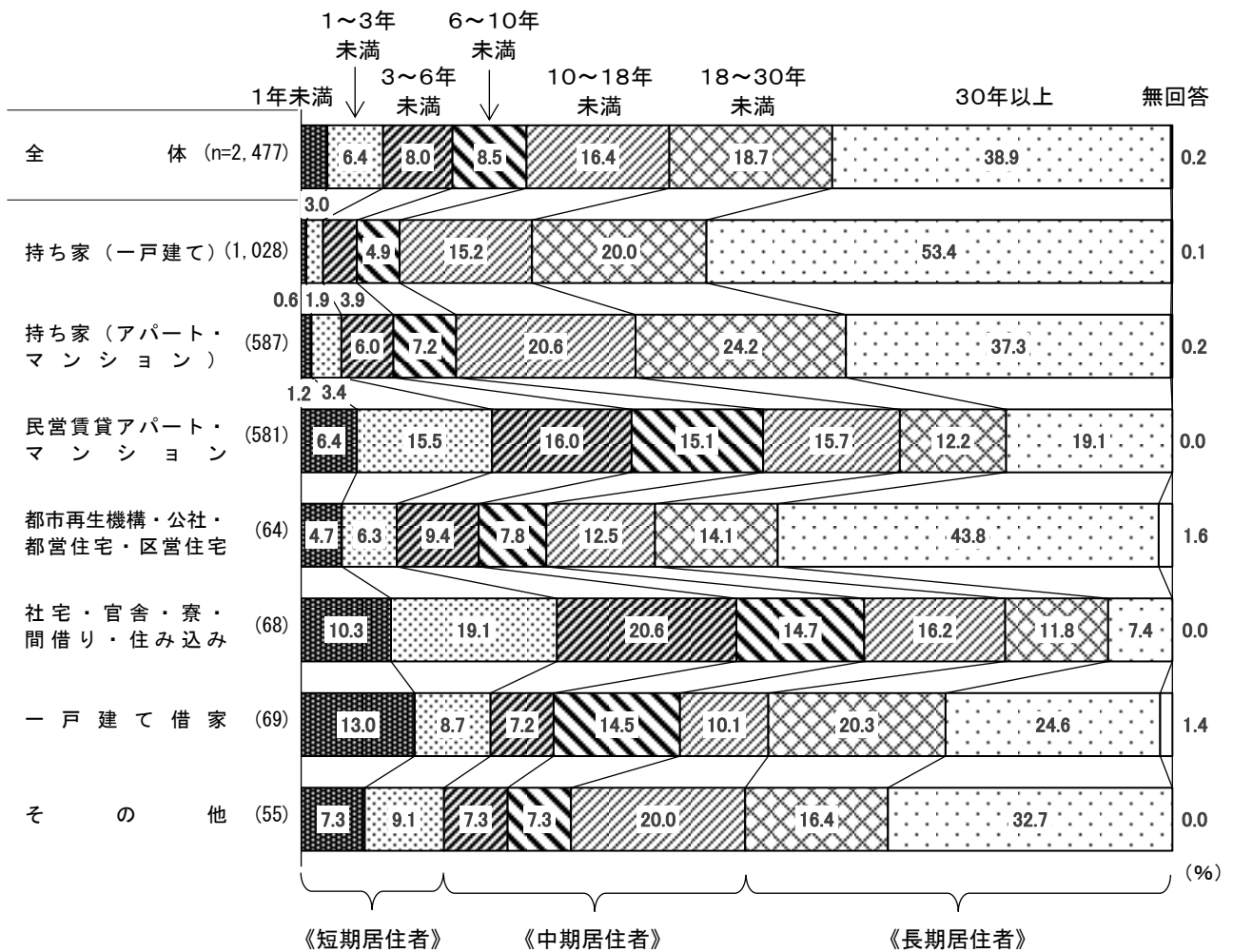
平成30年度（2018年度）以降と平成29年度（2017年度）では、「10～18年未満」と「18～30年未満」の区分が異なるが、平成29年度（2017年度）からの時系列の変化をみると、《短期居住者》、《中期居住者》、《長期居住者》ともに割合に大きな変化は見られない。《長期居住者》は令和4年度（2022年度）から令和7年度（2025年度）は6割前後で推移し、令和8年度（2026年度）は6割近くとなっている。（図1－1－2）

図 1 - 1 - 3 居住年数（地域別）



地域別にみると、《長期居住者》は世田谷東部、北沢東部で6割、砧北部でほぼ6割となっている。
《短期居住者》は北沢東部で1割を超え、世田谷東部でほぼ1割、玉川北部、烏山、玉川西部、北沢西部で1割となっている。（図1-1-3）

図 1 - 1 - 4 居住年数（住居形態別）



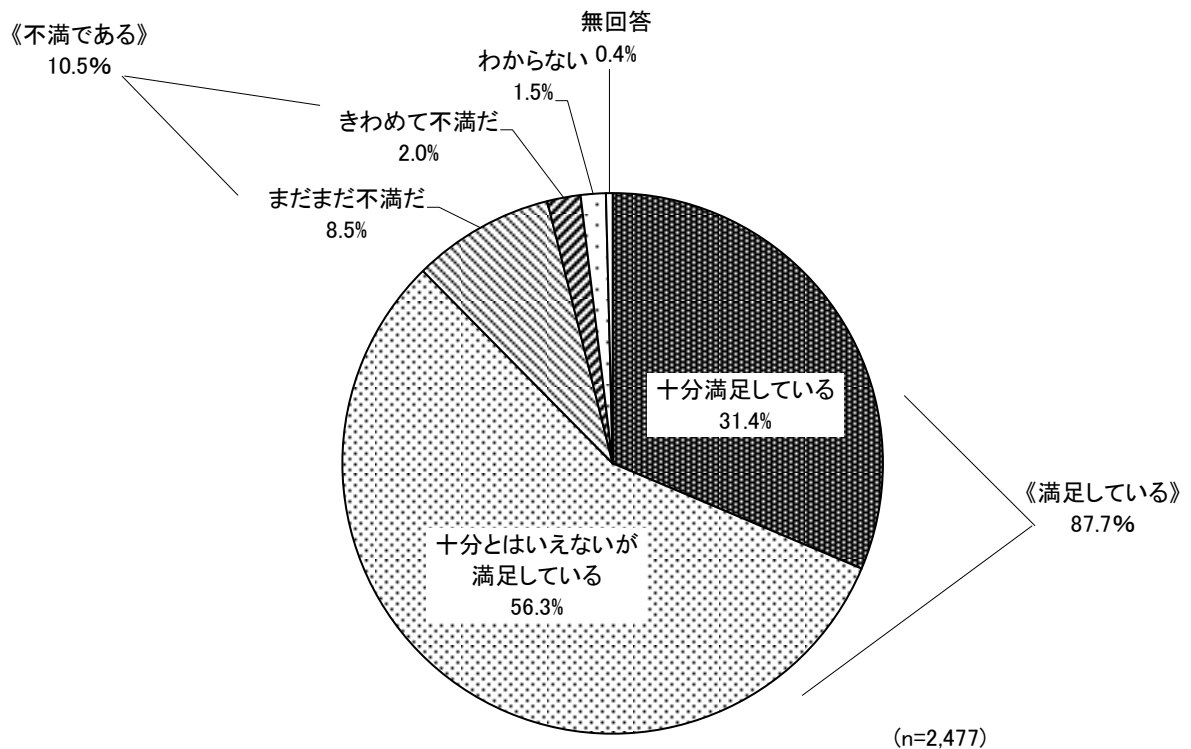
住居形態別にみると、《長期居住者》は持ち家（一戸建て）で7割を超え、持ち家（アパート・マンション）で6割を超え、都市再生機構・公社・都営住宅・区営住宅で6割近くとなっている。《短期居住者》は社宅・官舎・寮・間借り・住み込みではほぼ3割、民営賃貸アパート・マンション、一戸建て借家で2割を超えている。（図1-1-4）

(2) 暮らしの満足度

◎ 《満足している》が9割近く

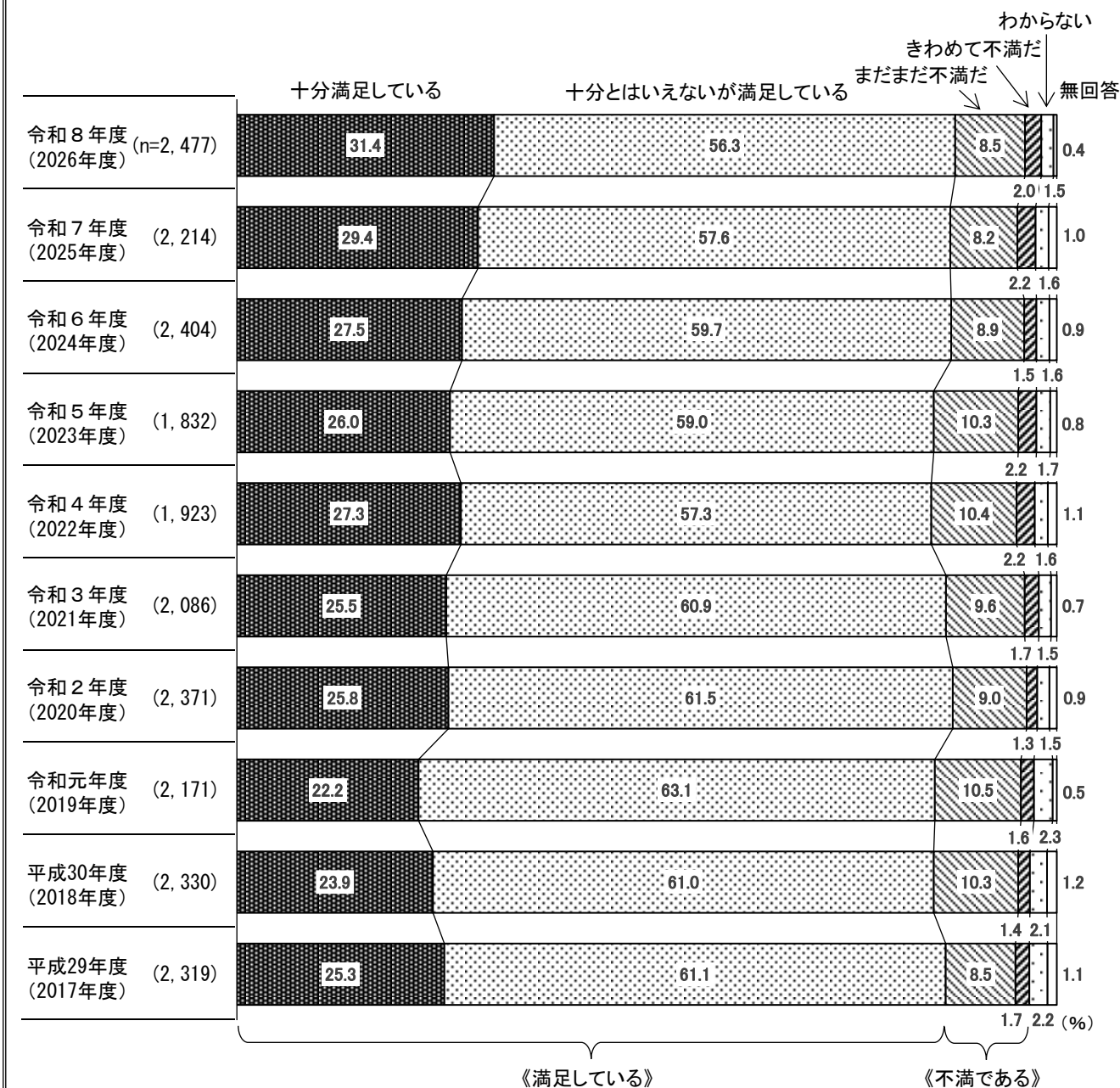
問2 あなたは、現在の暮らしについてどのように思っていますか。(○は1つ)

図1-2-1



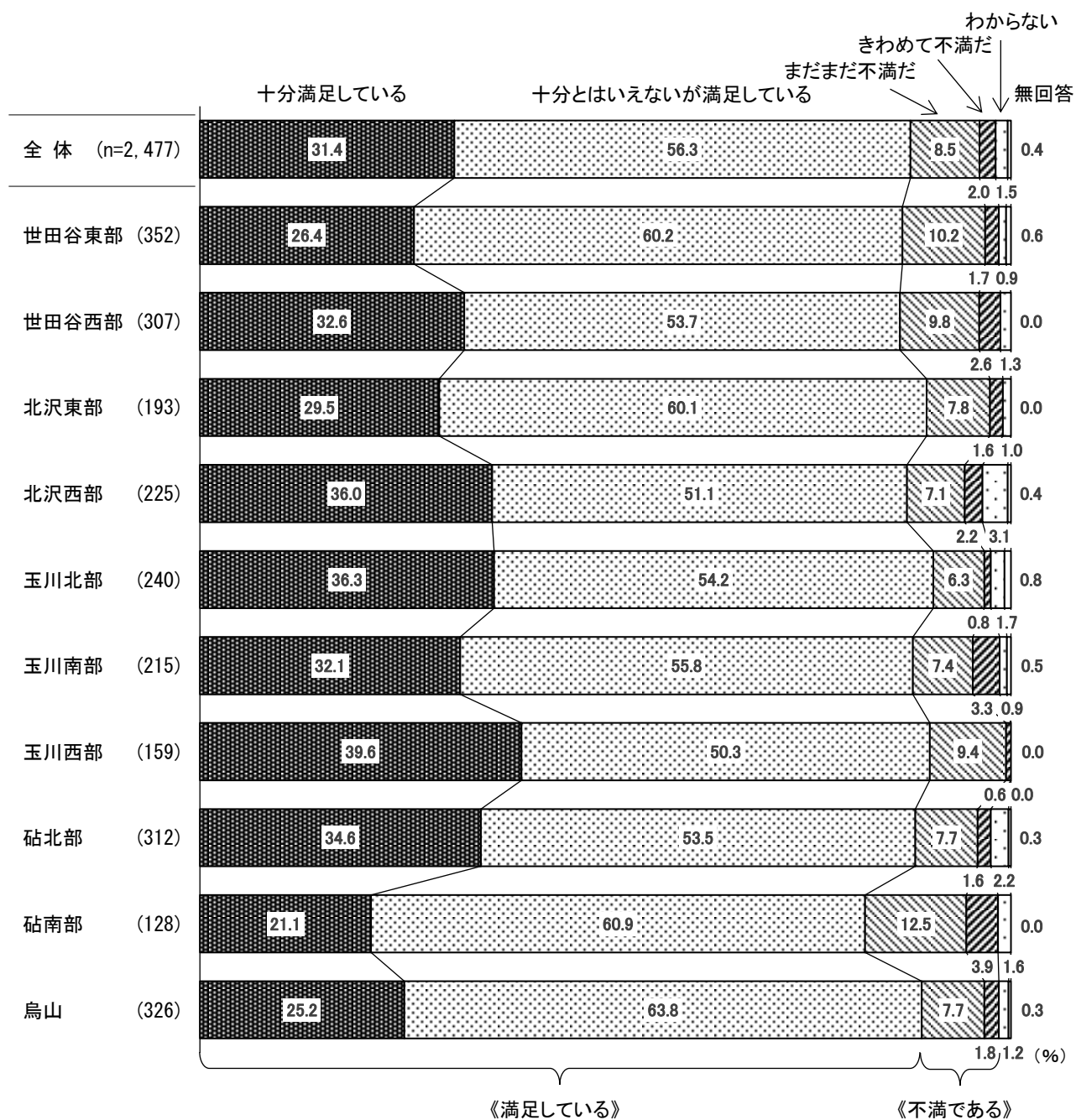
現在の暮らしについてどのように思っているか聞いたところ、「十分満足している」(31.4%)と「十分とはいえないが満足している」(56.3%)を合わせた《満足している》(87.7%)が9割近くとなり、「まだまだ不満だ」(8.5%)と「きわめて不満だ」(2.0%)を合わせた《不満である》(10.5%)を大きく上回っている。(図1-2-1)

図 1－2－2 暮らしの満足度（時系列）



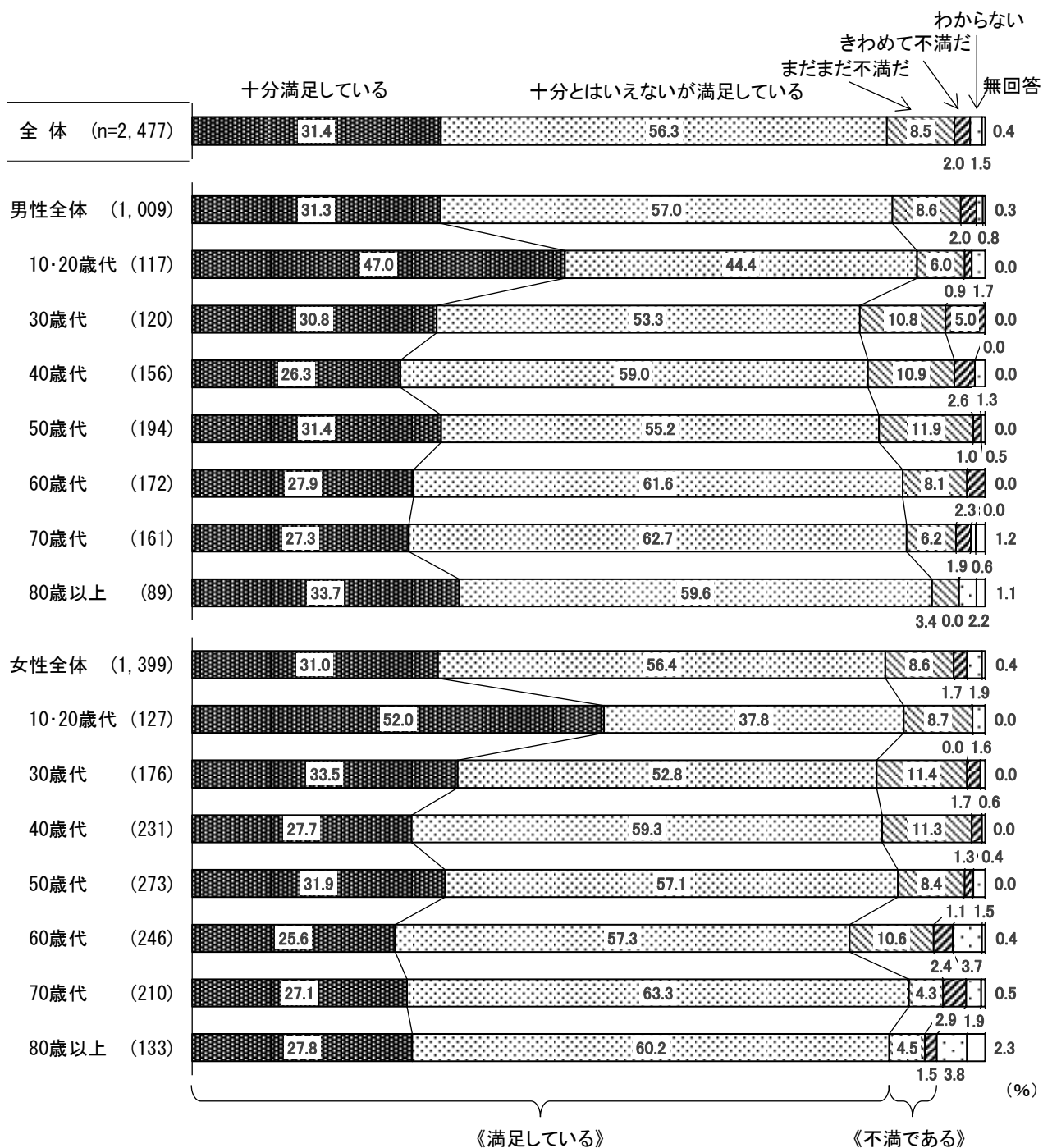
平成 29 年度（2017 年度）からの時系列の変化をみると、《満足している》が多数を占める傾向に変化はない。令和 8 年度（2026 年度）は「十分満足している」が 3 割を超え、平成 29 年度（2017 年度）以降で最も高くなっている。（図 1－2－2）

図 1-2-3 暮らしの満足度（地域別）



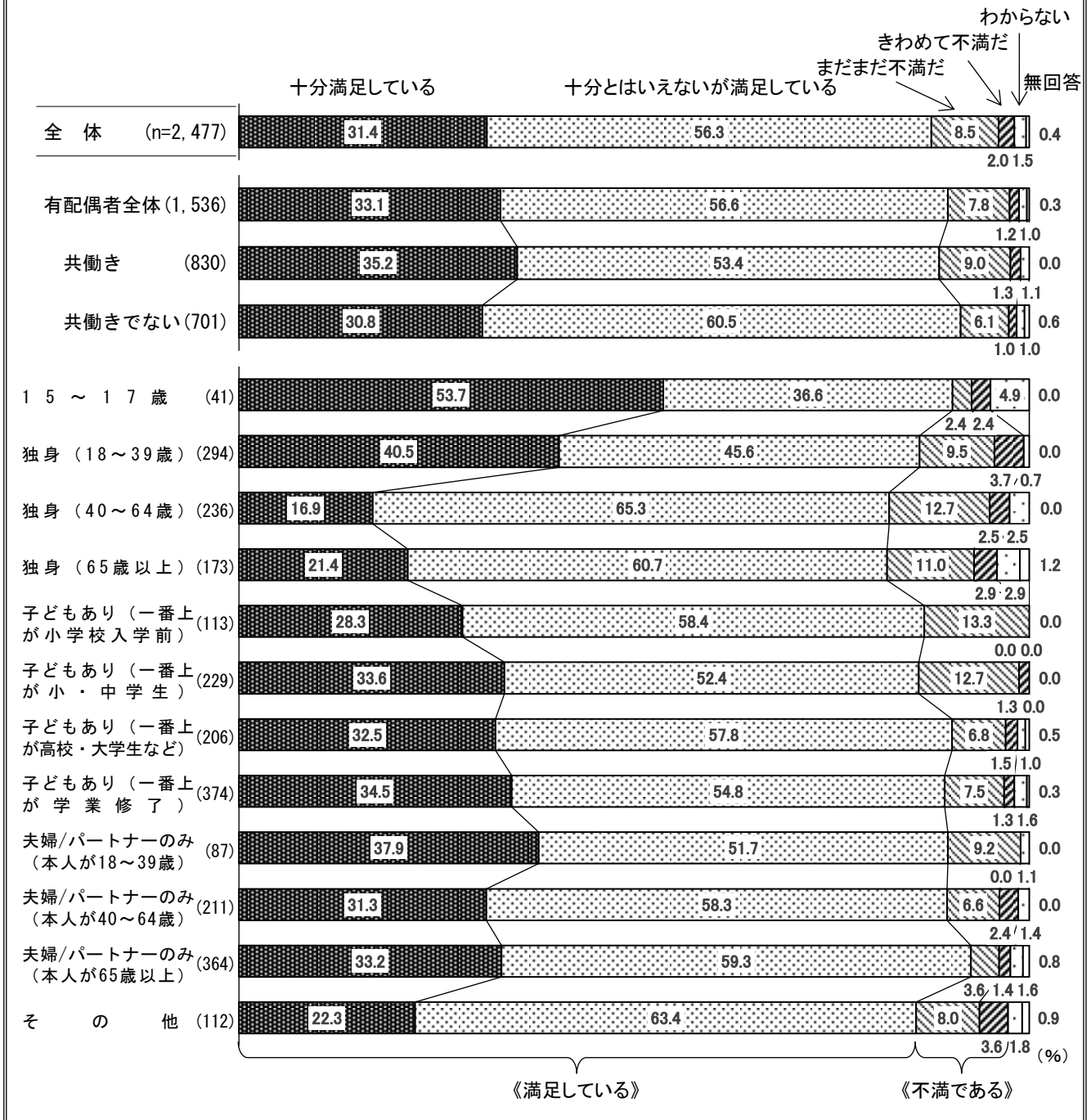
地域別にみると、いずれの地域も《満足している》が多数を占めており、「十分満足している」は玉川西部で4割、玉川北部、北沢西部、砧北部で3割半ばとなっている。一方、《不満である》は砧南部で1割半ばとなっている。（図1-2-3）

図 1-2-4 暮らしの満足度（性・年齢別）



性・年齢別にみると、《満足している》は男性の10・20歳代と80歳以上で9割を超え、男性の60歳代と70歳代、女性の10・20歳代、50歳代、70歳代で9割前後となっている。「十分満足している」は女性の10・20歳代で5割を超え、男性の10・20歳代で5割近くとなっている。一方、《不満である》は男性の30歳代で1割半ばとなっている。（図1-2-4）

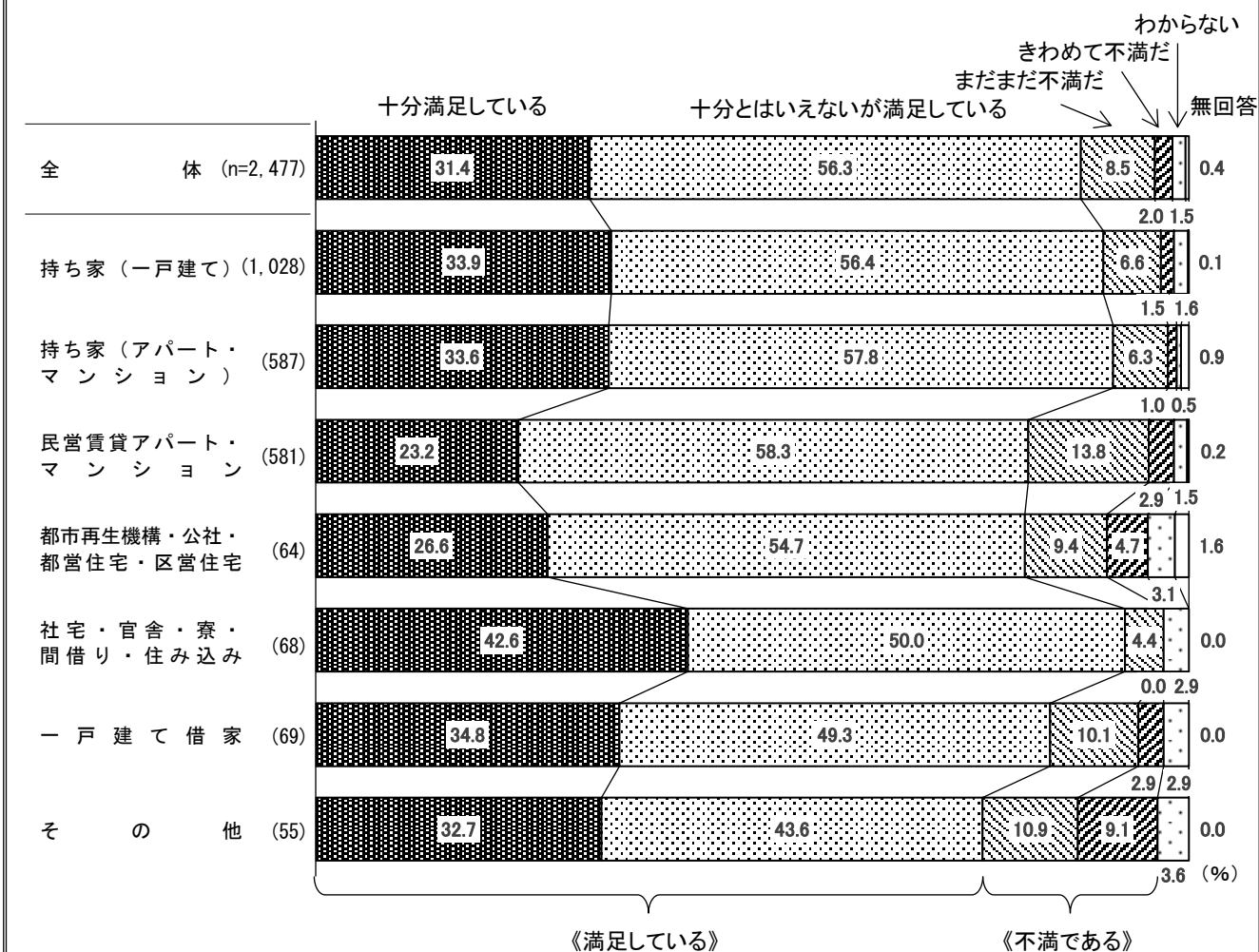
図 1-2-5 暮らしの満足度（共働きの有無別・ライフスタイル別）



共働きの有無別にみると、《満足している》は共働きでない世帯で9割を超え、共働き世帯の9割近くよりやや高くなっている。

ライフスタイル別にみると、《満足している》は夫婦/パートナーのみ（本人が65歳以上）で9割を超え、15～17歳、子どもあり（一番上が高校・大学生など）、夫婦/パートナーのみ（本人が18～39歳）、夫婦/パートナーのみ（本人が40～64歳）で9割、子どもあり（一番上が学業修了）でほぼ9割となっている。「十分満足している」は15～17歳で5割を超え、独身（18～39歳）でほぼ4割となっている。一方、《不満である》は独身（40～64歳）と子どもあり（一番上が小・中学生）で1割半ばとなっている。（図1-2-5）

図 1-2-6 暮らしの満足度（住居形態別）



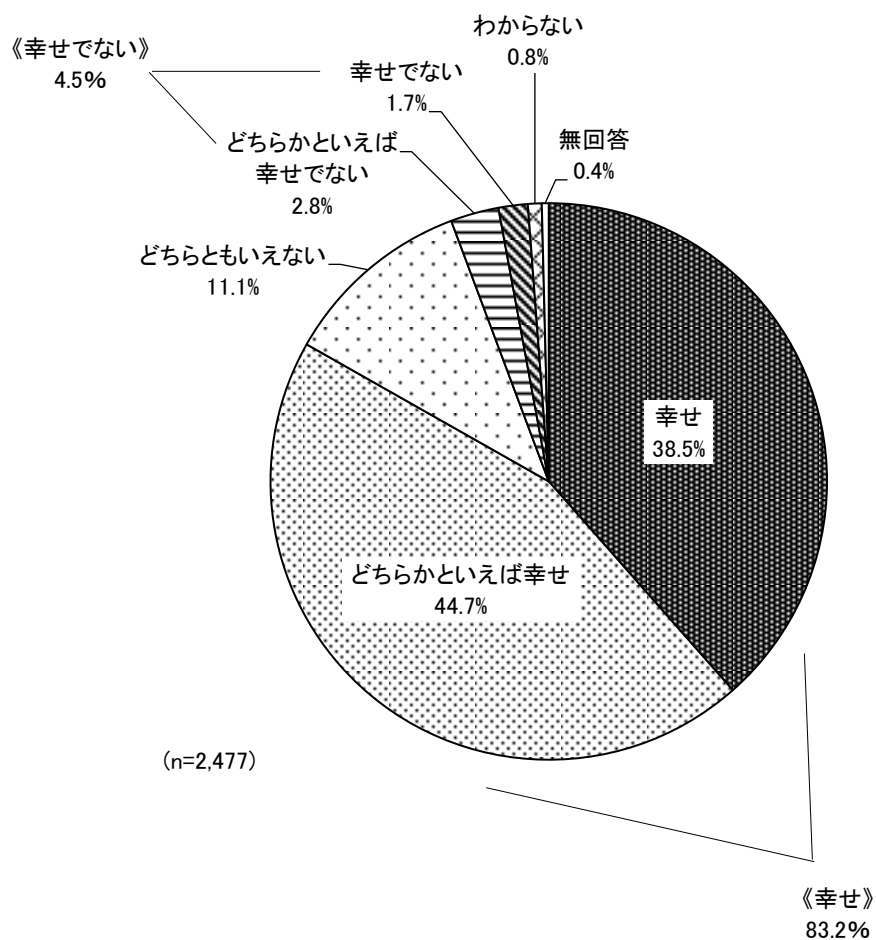
住居形態別にみると、《満足している》は社宅・官舎・寮・間借り・住み込み、持ち家（アパート・マンション）で9割を超え、持ち家（一戸建て）で9割となっている。「十分満足している」は社宅・官舎・寮・間借り・住み込みで4割を超え、一戸建て借家で3割半ばとなっている。一方、《不満である》はその他で2割、民営賃貸アパート・マンションで2割近くとなっている。（図1-2-6）

(3) 幸福度

◎ 《幸せ》が8割を超える

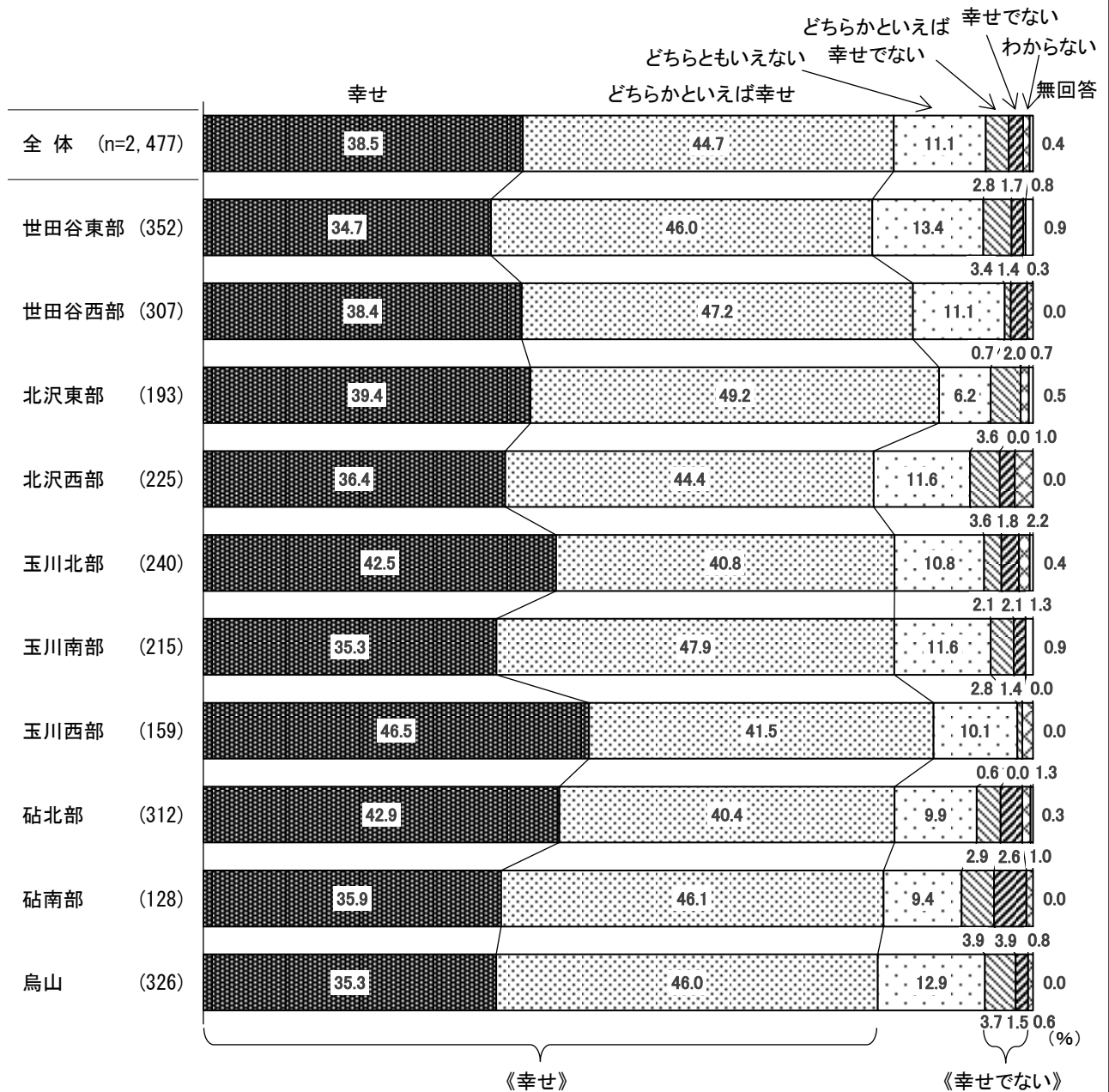
問3 あなたは、今幸せだと感じていますか。(○は1つ)

図1-3-1



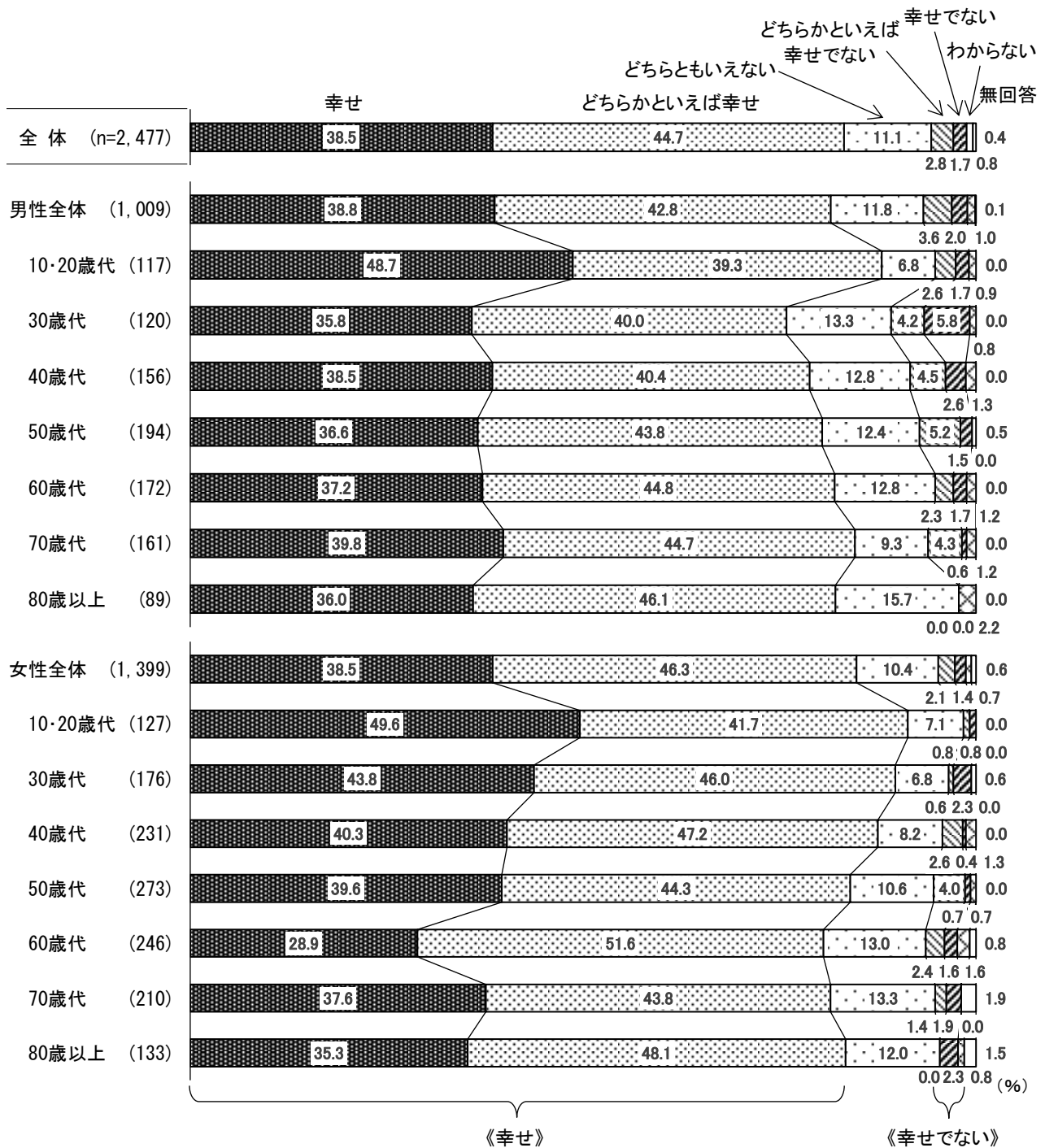
今幸せだと感じているか聞いたところ、「幸せ」(38.5%)と「どちらかといえば幸せ」(44.7%)を合わせた《幸せ》(83.2%)が8割を超え、「どちらかといえば幸せでない」(2.8%)と「幸せでない」(1.7%)を合わせた《幸せでない》(4.5%)を大きく上回っている。(図1-3-1)

図 1－3－2 幸福度（地域別）



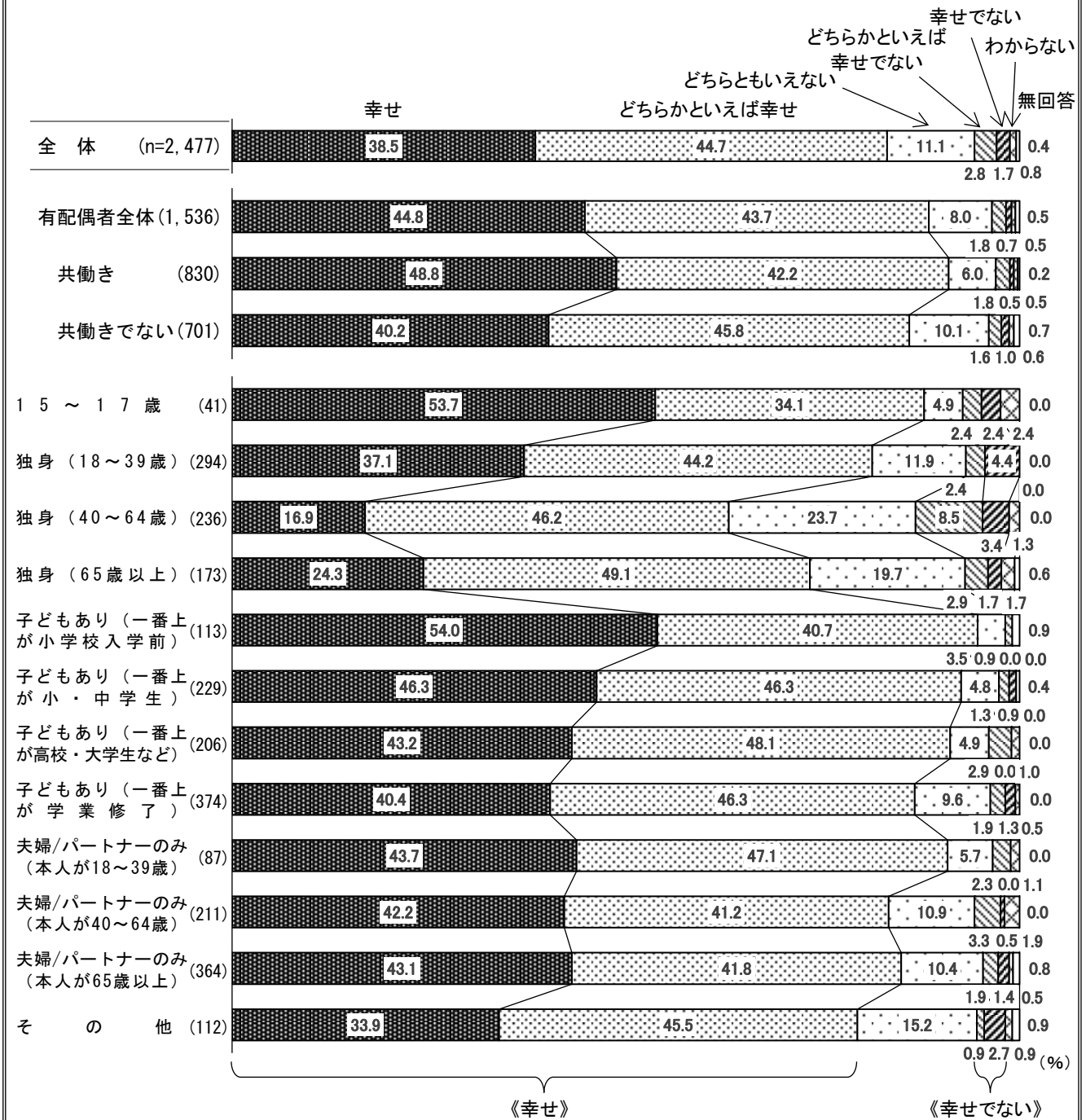
地域別にみると、いずれの地域も《幸せ》が多数を占めており、「幸せ」は玉川西部で5割近く、砧北部、玉川北部で4割を超えている。一方、《幸せでない》はいずれの地域でも1割に満たなかった。（図1－3－2）

図 1-3-3 幸福度（性・年齢別）



性・年齢別にみると、《幸せ》は女性の10・20歳代で9割を超え、女性の30歳代で9割、男性の10・20歳代、女性の40歳代で9割近くとなっている。「幸せ」は女性の10・20歳代で5割、男性の10・20歳代で5割近く、女性の30歳代で4割を超えている。一方、《幸せでない》は男性の30歳代で1割となっている。（図1-3-3）

図 1-3-4 幸福度（共働きの有無別・ライフスタイル別）



共働きの有無別にみると、《幸せ》は共働き世帯で9割を超え、共働きでない世帯の8割半ばより高くなっている。

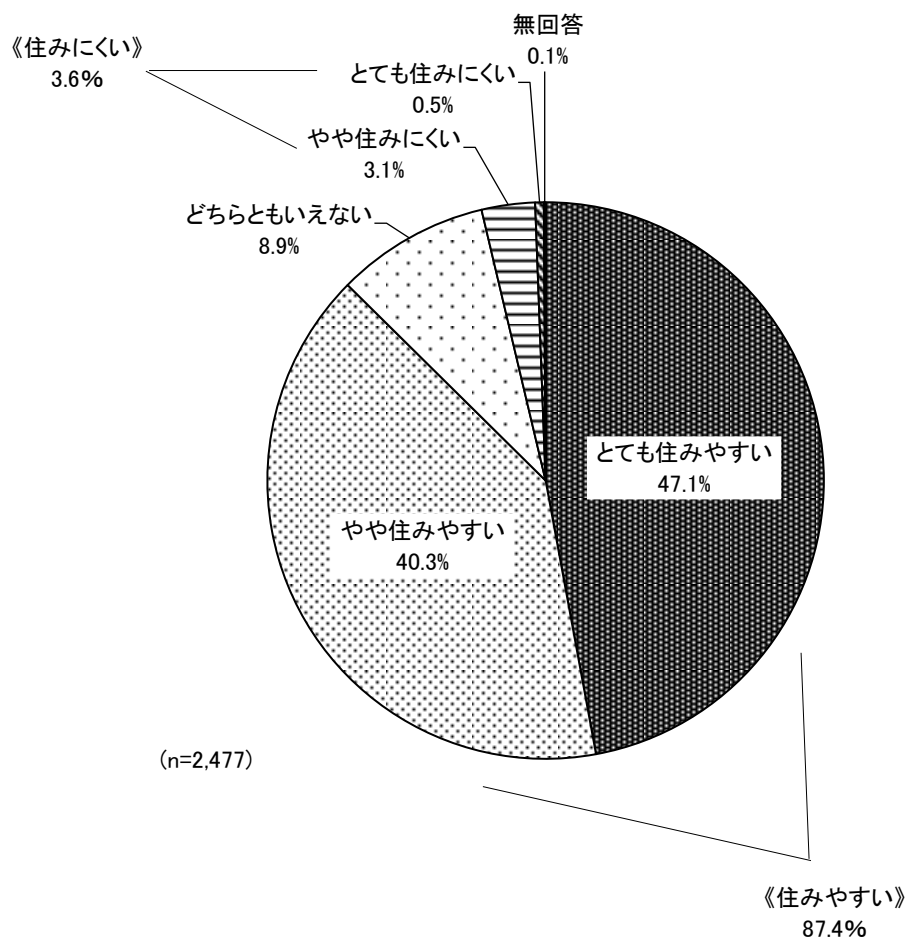
ライフスタイル別にみると、《幸せ》は子どもあり（一番上が小学校入学前）で9割半ば、子どもあり（一番上が小・中学生）、子どもあり（一番上が高校・大学生など）で9割を超え、夫婦/パートナーのみ（本人が18～39歳）でほぼ9割となっている。「幸せてない」は子どもあり（一番上が小学校入学前）で5割半ば、15～17歳で5割を超えている。一方、《幸せてない》は独身（40～64歳）で1割を超えている。（図1-3-4）

(4) 住みやすさ

◎ 《住みやすい》が9割近く

問4 あなたは、世田谷区は住みやすいところだと思いますか。それとも住みにくいところだと思いますか。(○は1つ)

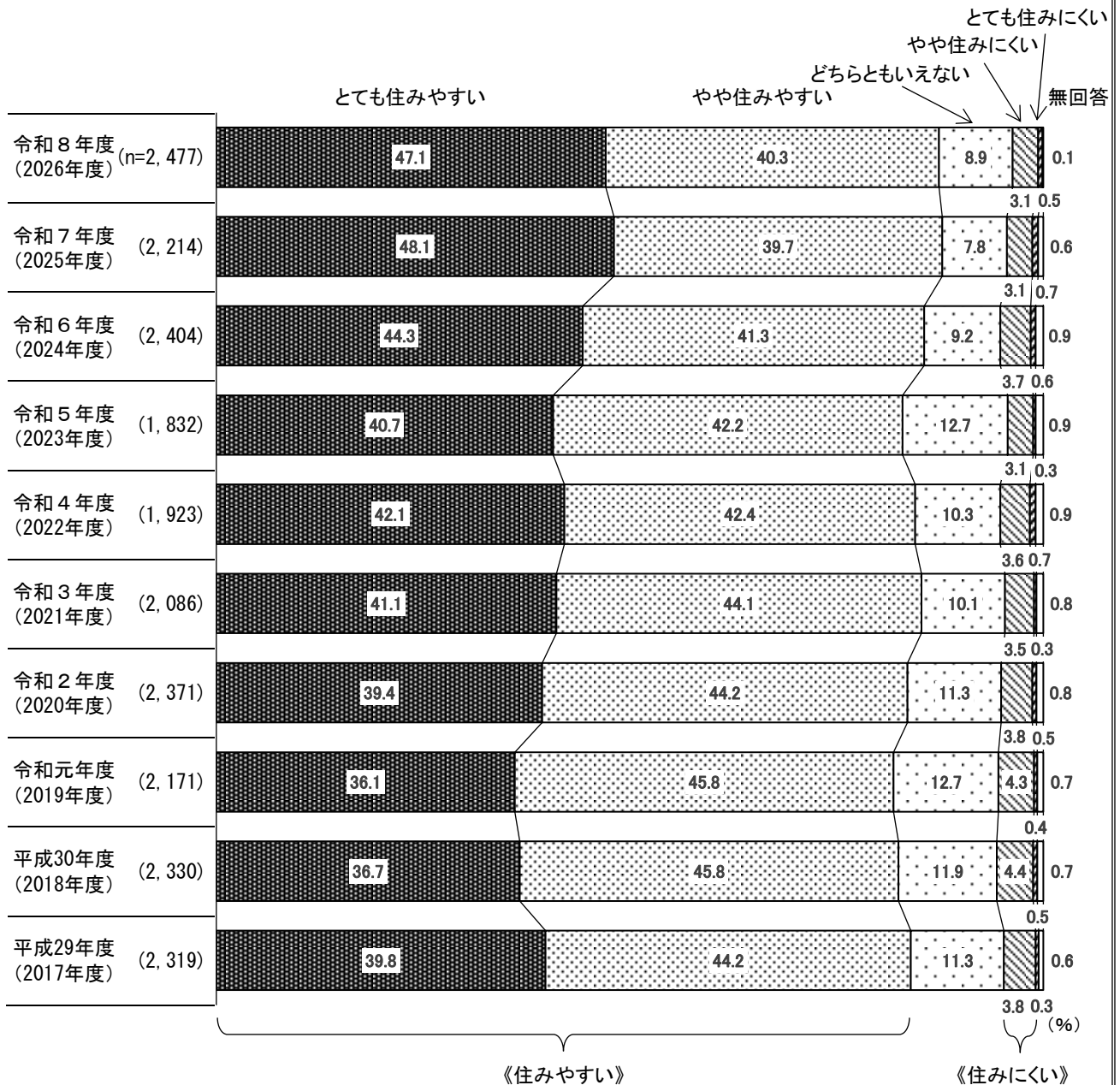
図1-4-1



世田谷区の住みやすさについて聞いたところ、「とても住みやすい」(47.1%)と「やや住みやすい」(40.3%)を合わせた《住みやすい》(87.4%)が9割近くで、「やや住みにくい」(3.1%)と「とても住みにくい」(0.5%)を合わせた《住みにくい》(3.6%)を大きく上回っている。

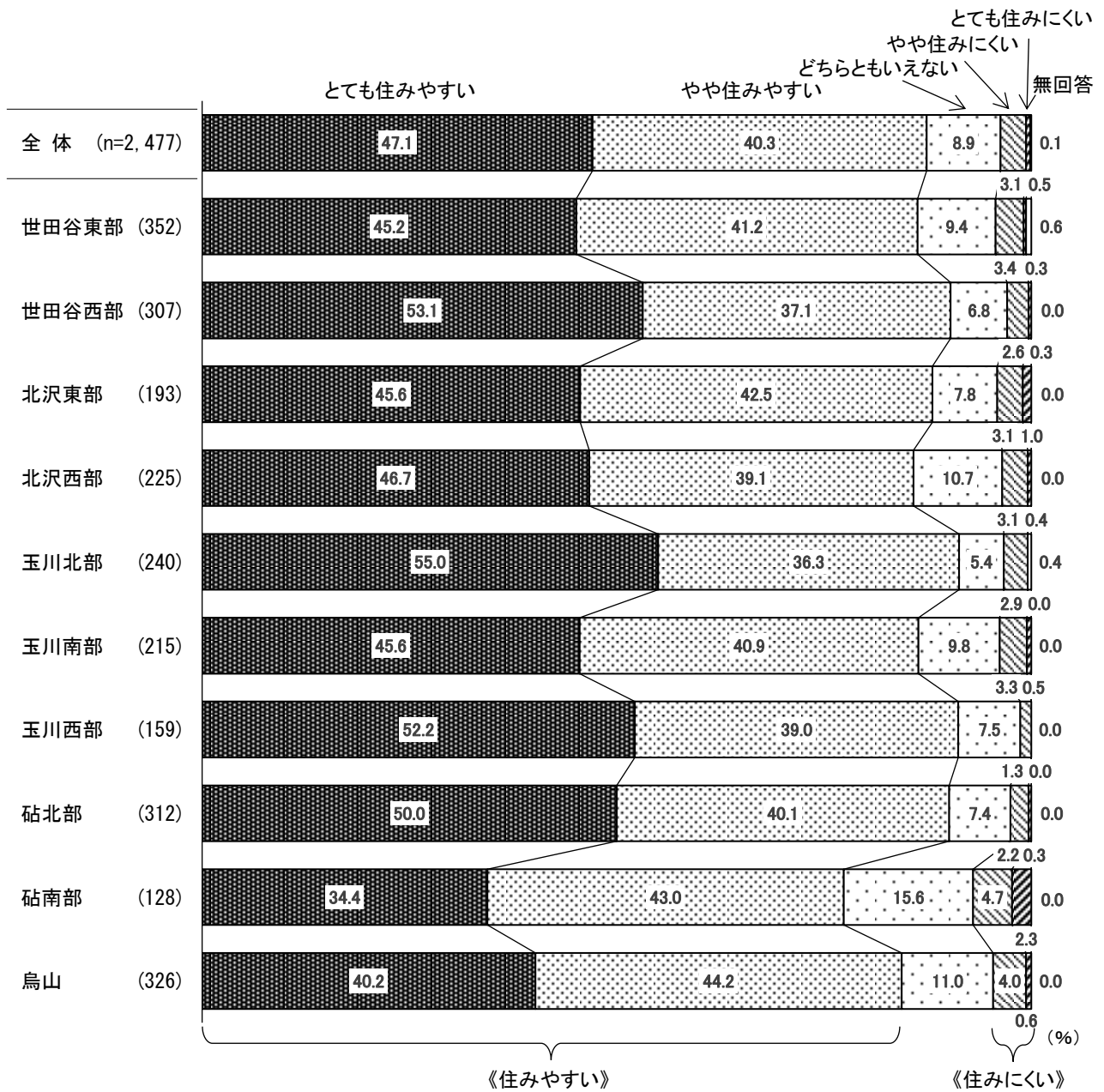
(図1-4-1)

図 1－4－2 住みやすさ（時系列）



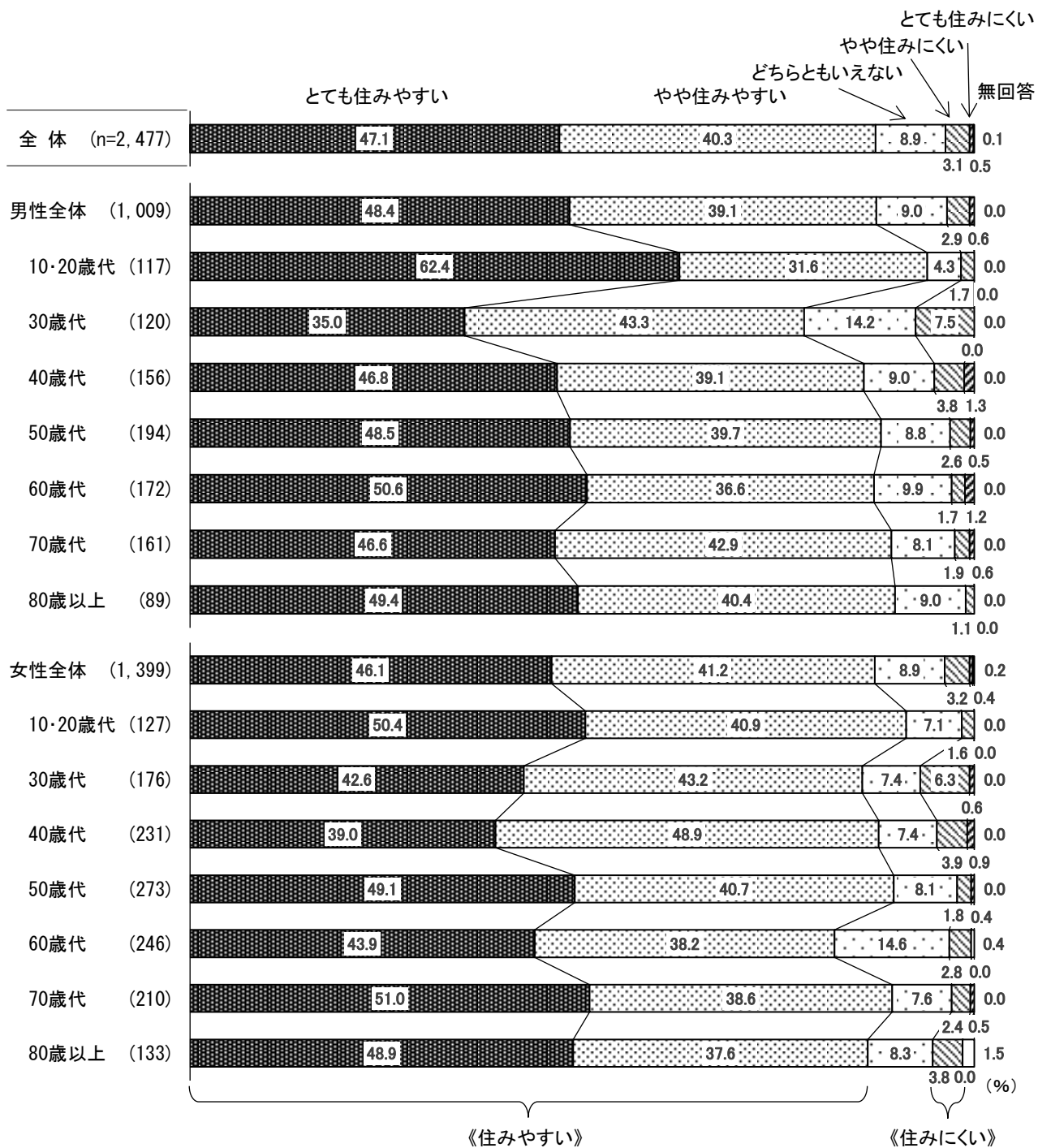
平成 29 年度（2017 年度）からの時系列の変化をみると、「《住みやすい》」はいずれの年も 8 割台で、令和 7 年度（2025 年度）以降は 9 割近くとなっている。「とても住みやすい」は令和 2 年度（2020 年度）までは 3 割台後半で推移し、令和 3 年度（2021 年度）から令和 6 年度（2024 年度）までは 4 割台、令和 7 年度（2025 年度）以降は 5 割近くとなっている。（図 1－4－2）

図 1-4-3 住みやすさ（地域別）



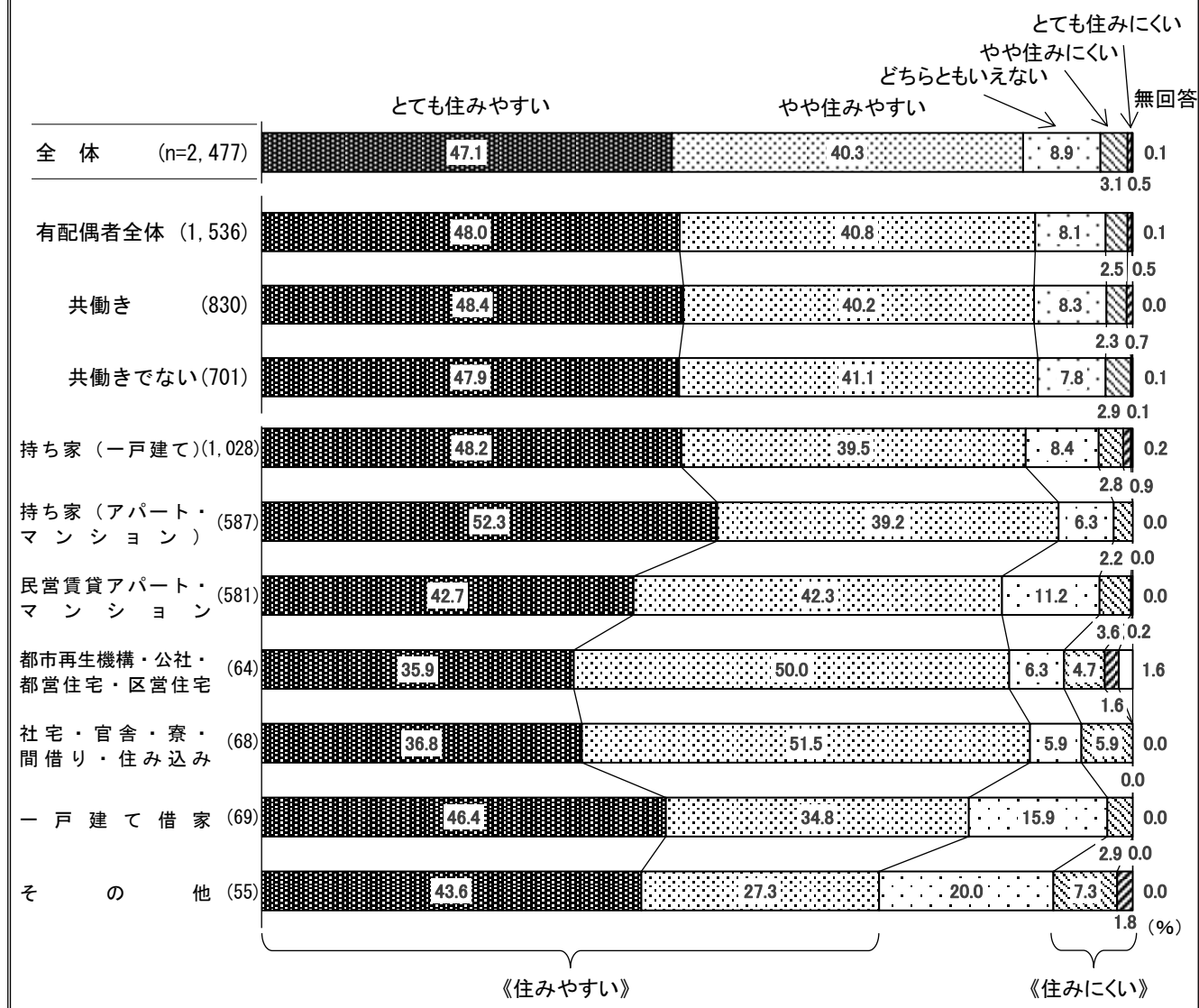
地域別にみると、いずれの地域も《住みやすい》が多数を占めており、「とても住みやすい」は玉川北部で5割半ば、世田谷西部、玉川西部で5割を超え、砧北部で5割となっている。《住みにくい》はいずれの地域でも1割に満たなかった。（図 1-4-3）

図 1-4-4 住みやすさ（性・年齢別）



性・年齢別にみると、《住みやすい》は男性の10・20歳代で9割半ば、女性の10・20歳代で9割を超え、男性の80歳以上、女性の50歳代と70歳代で9割、男性の70歳代でほぼ9割となっている。「とても住みやすい」は男性の10・20歳代で6割を超え、女性の70歳代で5割を超えている。《住みにくい》はいずれの年代も1割に満たなかった。（図1-4-4）

図 1-4-5 住みやすさ（共働きの有無別・住居形態別）



共働きの有無別にみると、共働き世帯と共働きでない世帯でほとんど差はみられない。

住居形態別にみると、《住みやすい》は、持ち家（アパート・マンション）で9割を超え、社宅・官舎・寮・間借り・住み込み、持ち家（一戸建て）で9割近くとなっている。「とても住みやすい」は持ち家（アパート・マンション）で5割を超え、持ち家（一戸建て）で5割近くとなっている。

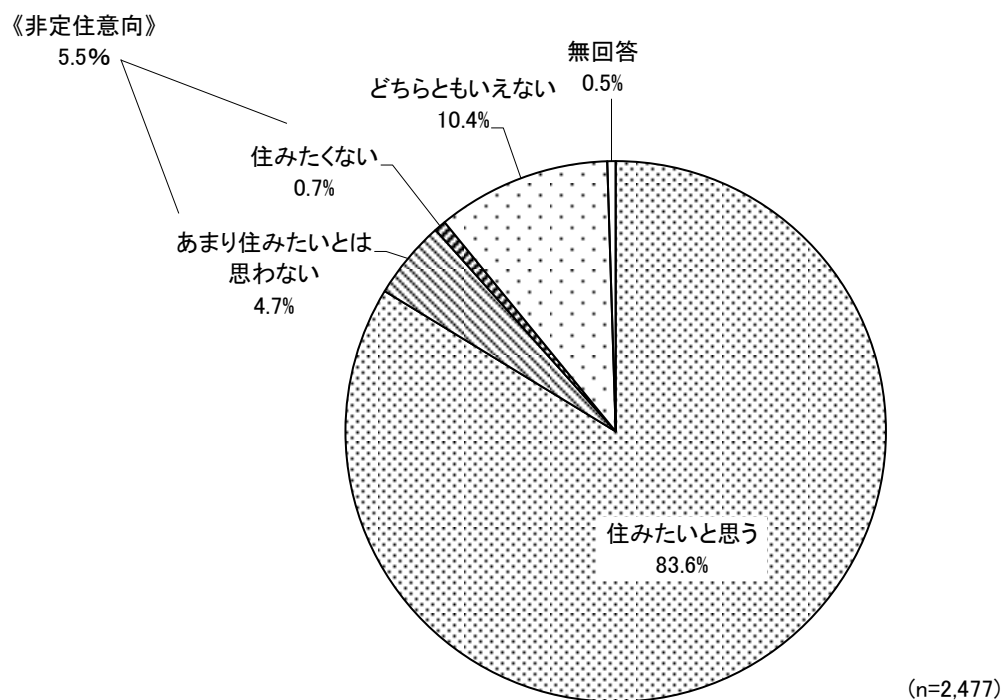
（図 1-4-5）

（５）定住意向

◎「住みたいと思う」が８割を超える

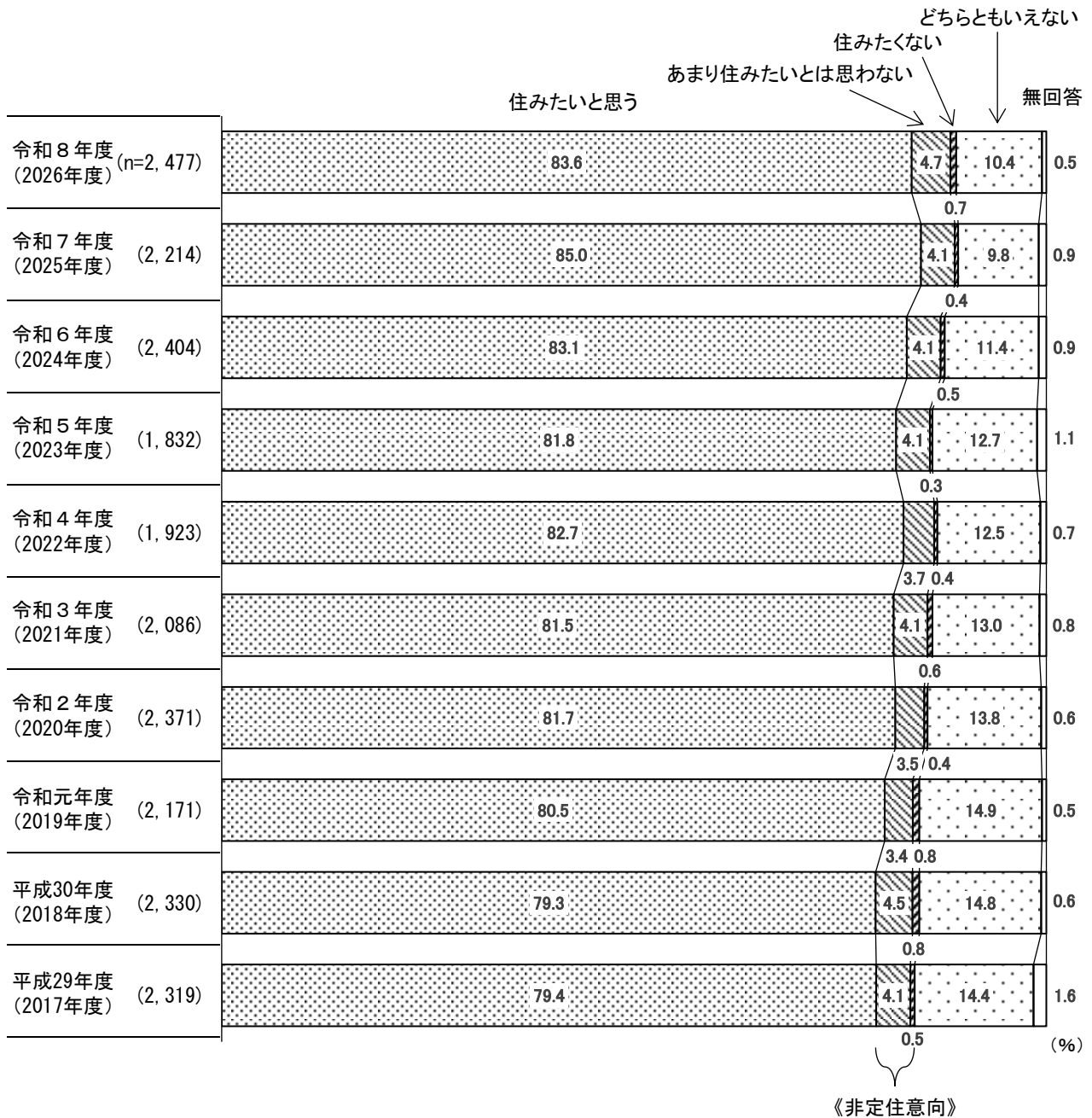
問５ あなたは、これからも世田谷区に住みたいと思いますか。（○は１つ）

図１－５－１



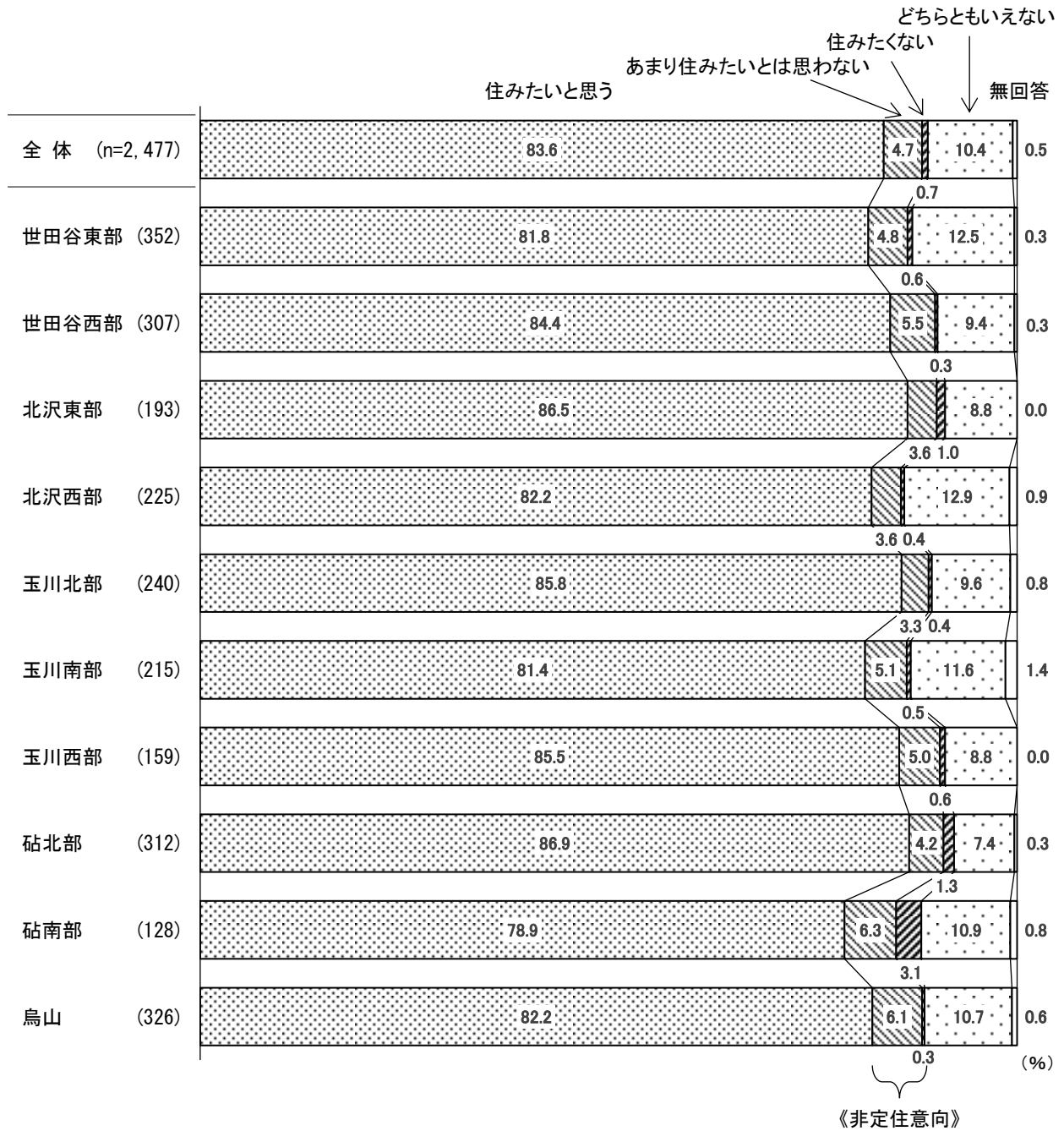
今後の世田谷区への定住意向を聞いたところ、「住みたいと思う」（83.6%）が８割を超えている。「あまり住みたいとは思わない」（4.7%）と「住みたくない」（0.7%）を合わせた《非定住意向》（5.5%）は１割に満たなかった。（図１－５－１）

図 1－5－2 定住意向（時系列）



平成 29 年度（2017 年度）からの時系列の変化をみると、「住みたいと思う」は、令和元年度（2019 年度）以降は 8 割台で推移している。（図 1－5－2）

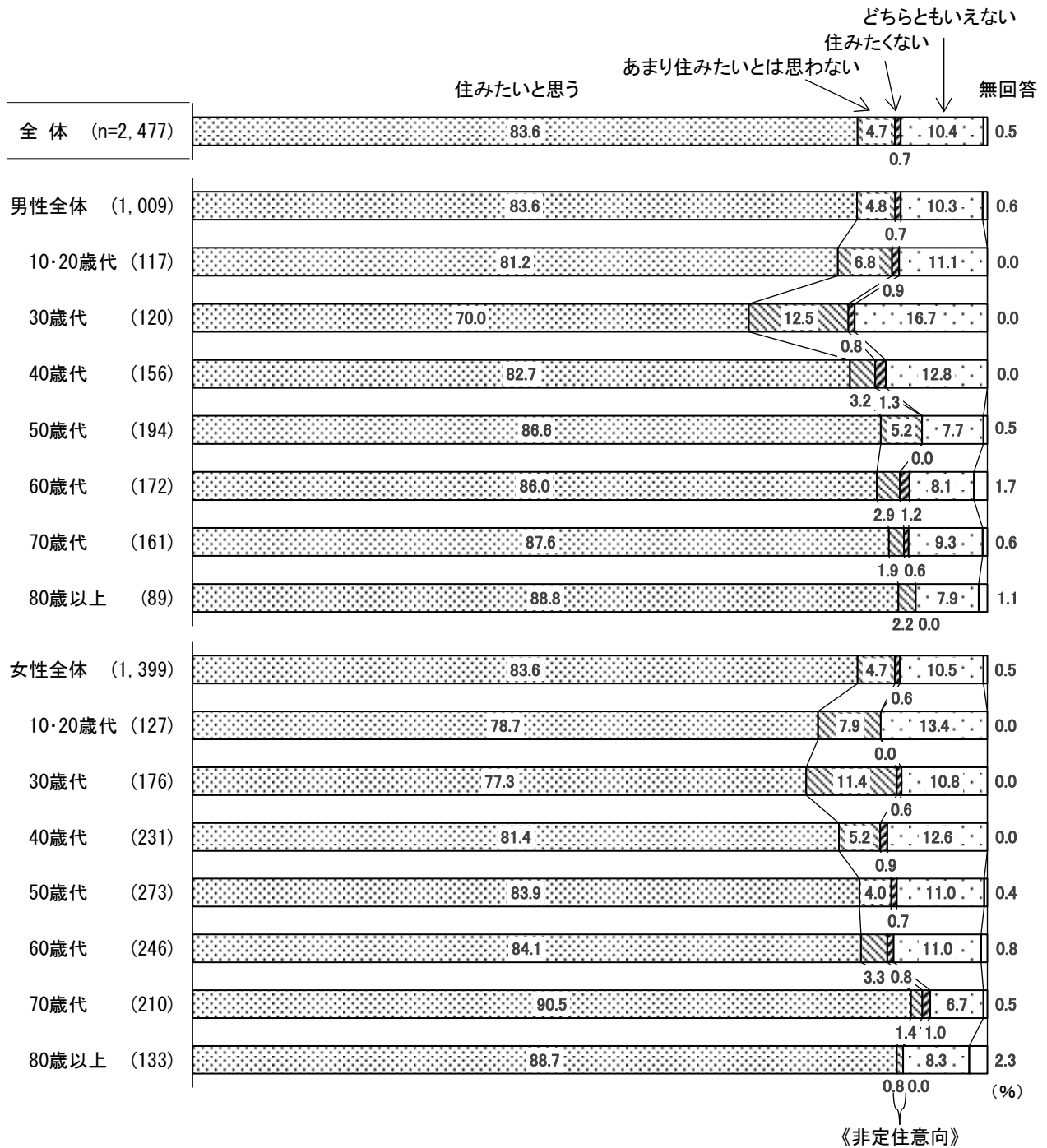
図 1－5－3 定住意向（地域別）



地域別にみると、「住みたいと思う」は、砧北部、北沢東部で9割近く、玉川北部、玉川西部、世田谷西部で8割半ばとなっている。いずれの地域でも《非定住意向》は1割に満たなかった。

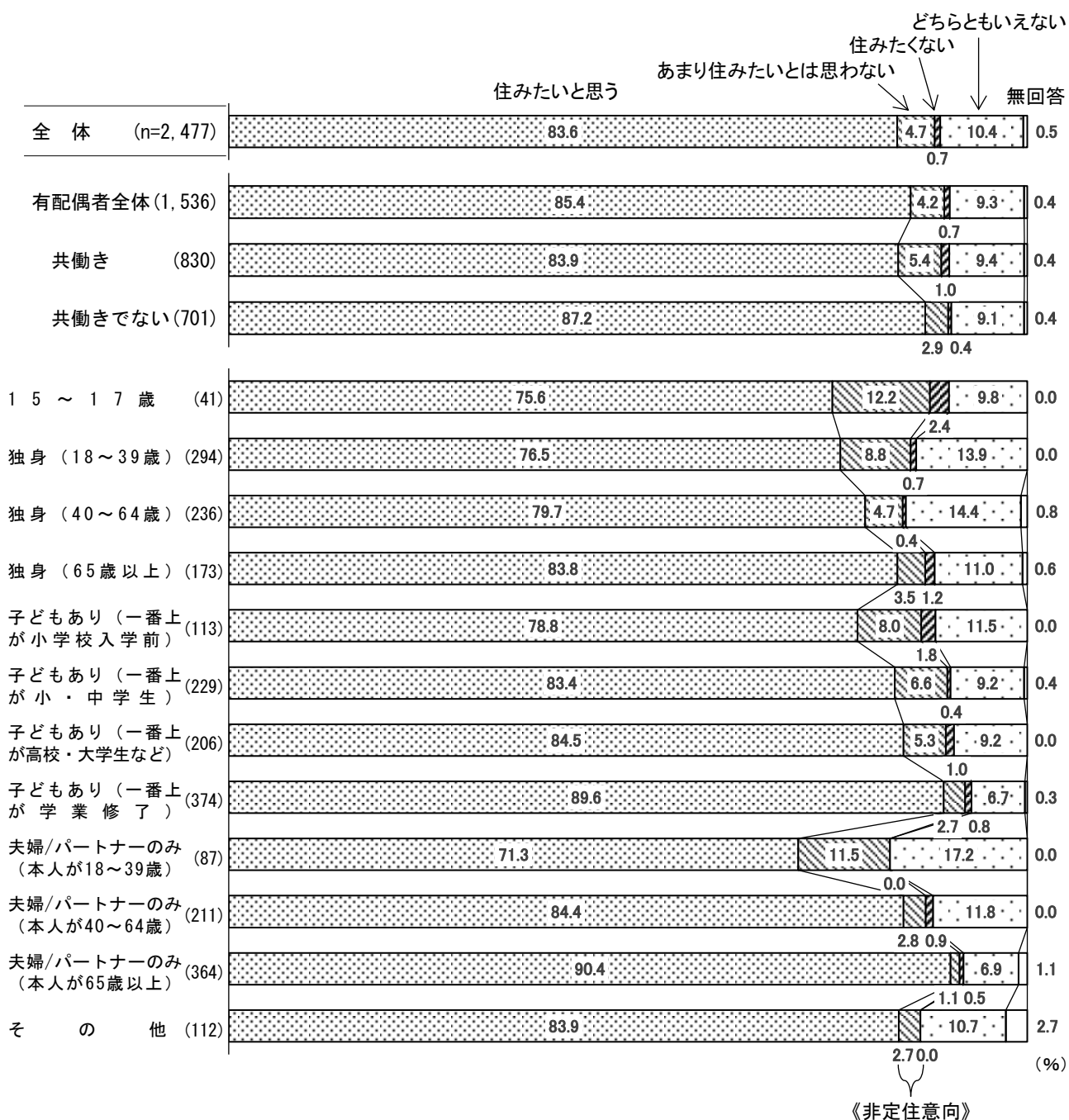
(図 1－5－3)

図 1-5-4 定住意向（性・年齢別）



性・年齢別にみると、「住みたいと思う」は女性の70歳代ではほぼ9割、男性の50歳代と70歳代以上、女性の80歳以上で9割近くとなっている。《非定住意向》は男女とも30歳代で1割を超えている。（図1-5-4）

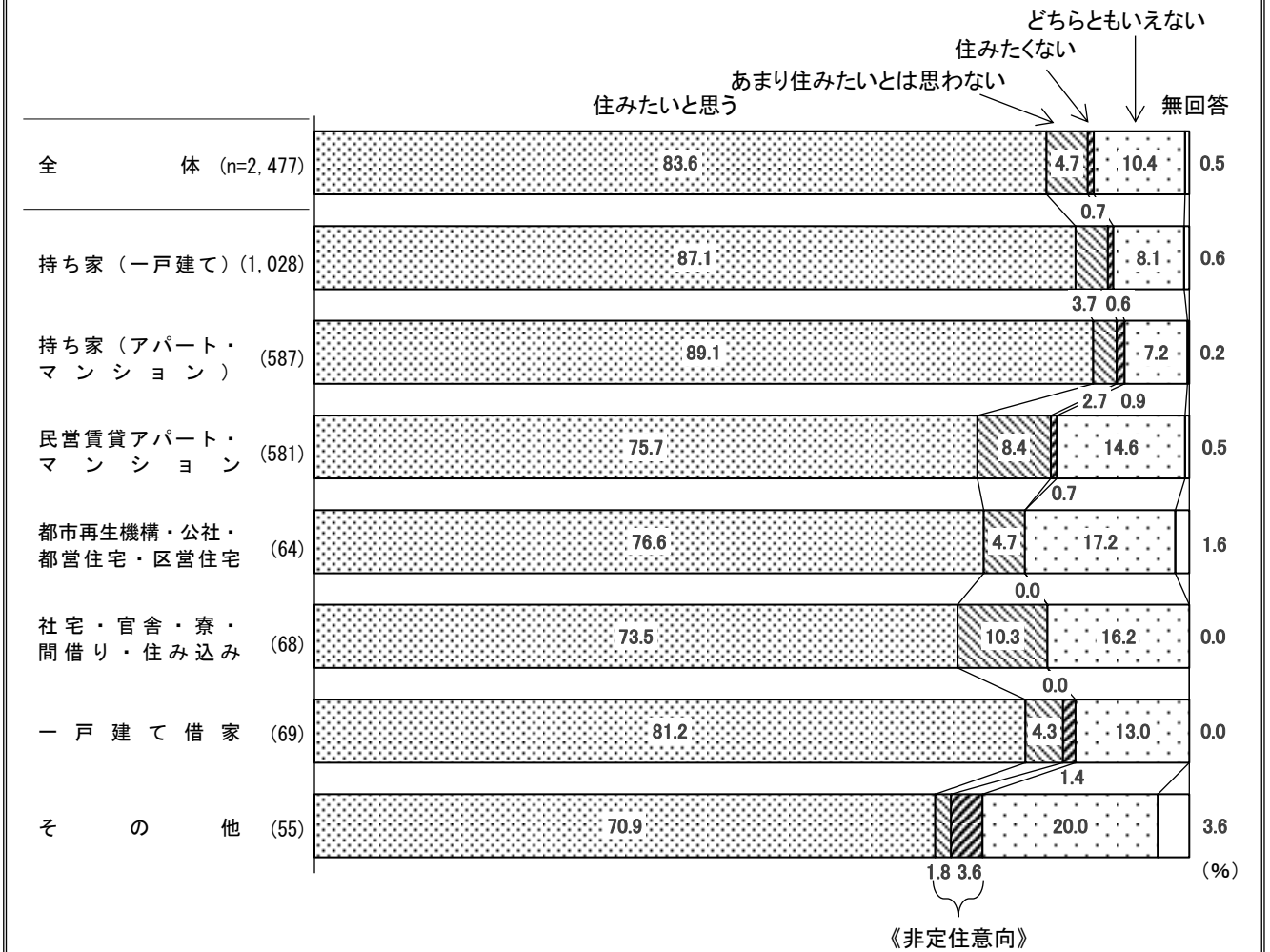
図 1-5-5 定住意向（共働きの有無別・ライフスタイル別）



共働きの有無別にみると、「住みたいと思う」は共働きでない世帯で9割近く、共働き世帯で8割を超えている。《非定住意向》はいずれも1割未満となっている。

ライフスタイル別にみると、「住みたいと思う」は子どもあり（一番上が学業修了）、夫婦/パートナーのみ（本人が65歳以上）で9割、子どもあり（一番上が高校・大学生など）、夫婦/パートナーのみ（本人が40～64歳）で8割半ばとなっている。《非定住意向》は15～17歳で1割半ば、夫婦/パートナーのみ（本人が18～39歳）で1割を超えている。（図1-5-5）

図 1－5－6 定住意向（住居形態別）



住居形態別にみると、「住みたいと思う」は持ち家（アパート・マンション）でほぼ9割、持ち家（一戸建て）で9割近くとなっている。《非定住意向》は社宅・官舎・寮・間借り・住み込みで1割、民営賃貸アパート・マンションでほぼ1割となっている。（図1－5－6）

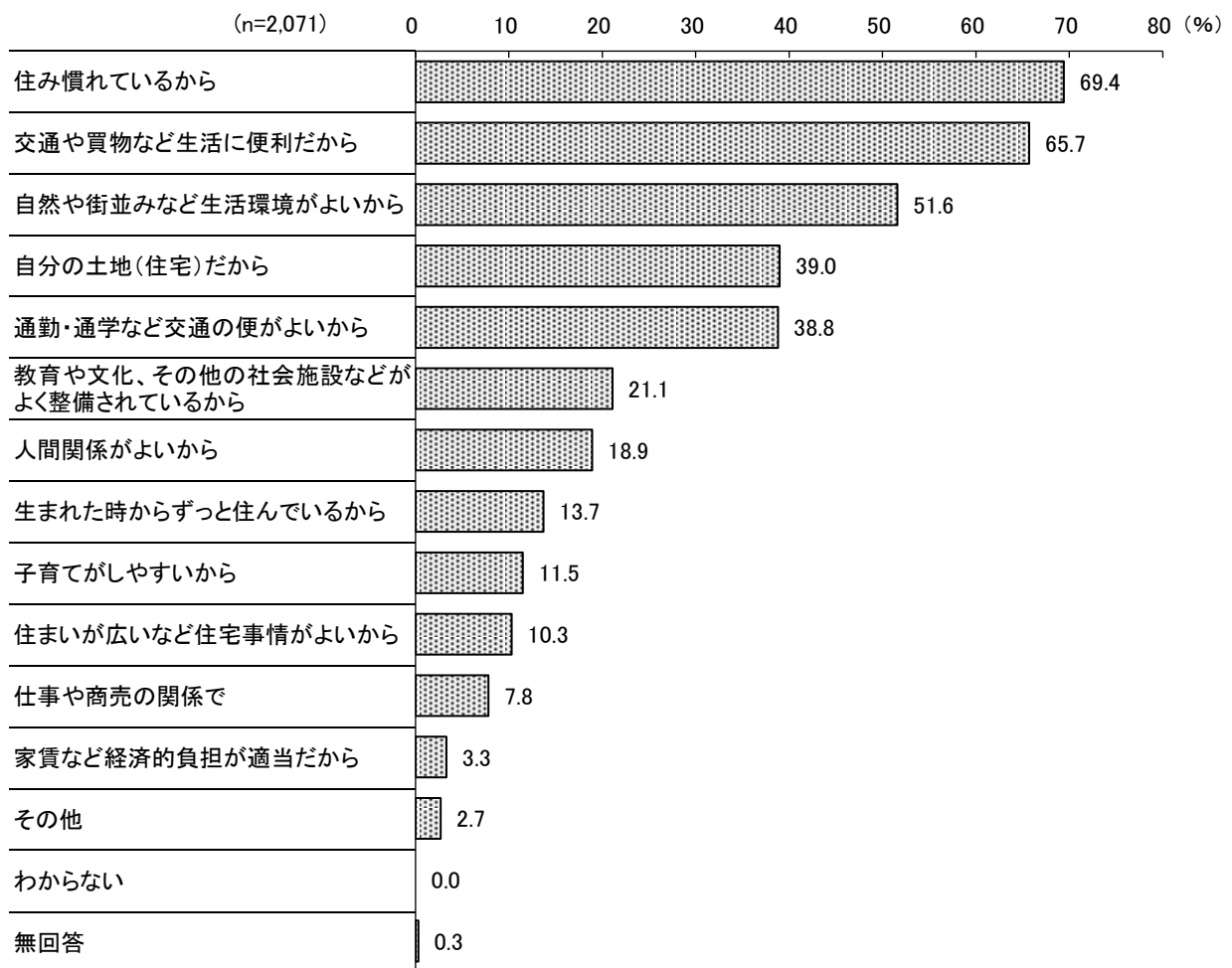
（６）定住意向理由

◎世田谷区に住みたい理由の第１位は「住み慣れているから」

（問５で「住みたいと思う」と答えた方に）

問５－１ これからも世田谷区に住みたいと思う理由はどんなことですか。（○はいくつでも）

図１－６－１



今後も世田谷区に「住みたいと思う」と答えた方（2,071人）に、その理由を聞いたところ、「住み慣れているから」（69.4%）がほぼ7割で最も高く、以下、「交通や買物など生活に便利だから」（65.7%）、「自然や街並みなど生活環境がよいから」（51.6%）、「自分の土地（住宅）だから」（39.0%）、「通勤・通学など交通の便がよいから」（38.8%）などと続く。（図１－６－１）

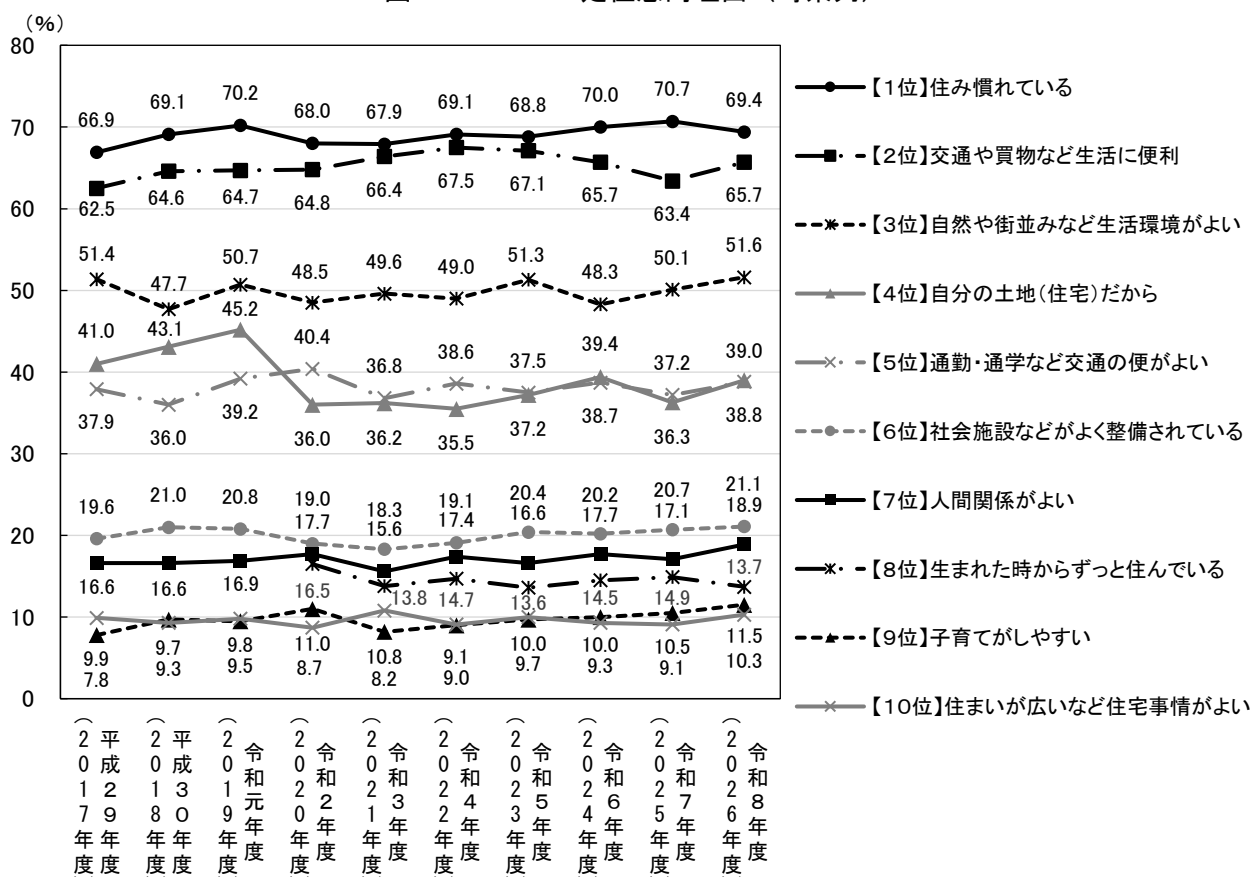
表 1－6－1 定住意向理由（時系列）

（％）

理 由	平成 29年度 (2017 年度)	平成 30年度 (2018 年度)	令和 元年度 (2019 年度)	令和 2年度 (2020 年度)	令和 3年度 (2021 年度)	令和 4年度 (2022 年度)	令和 5年度 (2023 年度)	令和 6年度 (2024 年度)	令和 7年度 (2025 年度)	令和 8年度 (2026 年度)
n	1,841	1,848	1,747	1,936	1,700	1,590	1,498	1,998	1,881	2,071
【1位】 住み慣れている	66.9	69.1	70.2	68.0	67.9	69.1	68.8	70.0	70.7	69.4
【2位】 交通や買物など生活に便利	62.5	64.6	64.7	64.8	66.4	67.5	67.1	65.7	63.4	65.7
【3位】 自然や街並みなど生活環境がよい	51.4	47.7	50.7	48.5	49.6	49.0	51.3	48.3	50.1	51.6
【4位】 自分の土地（住宅）だから	41.0	43.1	45.2	36.0	36.2	35.5	37.2	39.4	36.3	39.0
【5位】 通勤・通学など交通の便がよい	37.9	36.0	39.2	40.4	36.8	38.6	37.5	38.7	37.2	38.8
【6位】 社会施設などがよく整備されている	19.6	21.0	20.8	19.0	18.3	19.1	20.4	20.2	20.7	21.1
【7位】 人間関係がよい	16.6	16.6	16.9	17.7	15.6	17.4	16.6	17.7	17.1	18.9
【8位】 生まれた時からずっと住んでいる	-	-	-	16.5	13.8	14.7	13.6	14.5	14.9	13.7
【9位】 子育てがしやすい	7.8	9.7	9.5	11.0	8.2	9.0	9.7	10.0	10.5	11.5
【10位】 住まいが広いなど住宅事情がよい	9.9	9.3	9.8	8.7	10.8	9.1	10.0	9.3	9.1	10.3

注）令和8年度（2026年度）の値で順位付けを行った。

図 1－6－2 定住意向理由（時系列）



平成 29 年度（2017 年度）からの時系列の変化をみると、「住み慣れているから」と「交通や買物など生活に便利だから」の 2 項目が 6 割台以上で上位に挙げられ、「自然や街並みなど生活環境がよいから」が 5 割前後となっている。「自分の土地（住宅）だから」は令和元年度（2019 年度）以前は 4 割台、令和 2 年度（2020 年度）以降は 3 割台となっている。「通勤・通学など交通の便がよいから」は 4 割前後で推移している。（表 1－6－1、図 1－6－2）

表 1－6－2 定住意向理由（地域別）

（％）

	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
全 体	2,071	住み慣れている 69.4	交通や買物 など生活に 便利 65.7	自然や街並 みなど生活 環境がよい 51.6	自分の土地 (住宅)だか ら 39.0	通勤・通学 など交通の 便がよい 38.8	社会施設な どがよく整備 されている 21.1	人間関係が よい 18.9	生まれた時 からずっと住 んでいる 13.7	子育てがし やすい 11.5	住まいが広いなど住 宅事情がよい 10.3
世田谷 東 部	288	交通や買物 など生活に 便利 77.1	住み慣れて いる 70.1	通勤・通学 など交通の 便がよい 46.2	自然や街並 みなど生活 環境がよい 40.6	自分の土地 (住宅)だか ら 36.1	社会施設な どがよく整備 されている 22.2	生まれた時 からずっと住 んでいる 19.4	人間関係が よい 18.1	仕事や商売 の関係で 10.8	住まいが広いなど住 宅事情がよい 8.7
世田谷 西 部	259	交通や買物 など生活に 便利 73.0	住み慣れて いる 68.0	自然や街並 みなど生活 環境がよい 51.0	通勤・通学 など交通の 便がよい 42.9	自分の土地 (住宅)だか ら 39.4	社会施設な どがよく整備 されている 25.1	人間関係が よい 18.9	子育てがし やすい 15.4	生まれた時 からずっと住 んでいる 13.5	住まいが広いなど住 宅事情がよい 8.9
北 沢 東 部	167	住み慣れて いる 73.1	交通や買物 など生活に 便利 72.5	通勤・通学 など交通の 便がよい 44.3	自然や街並 みなど生活 環境がよい 38.9	自分の土地 (住宅)だか ら 37.7	人間関係が よい 17.4	社会施設な どがよく整備 されている 16.8	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 13.8	生まれた時 からずっと住 んでいる 9.0	子育てがしやすい 7.8
北 沢 西 部	185	住み慣れて いる 70.8	交通や買物 など生活に 便利 62.7	自然や街並 みなど生活 環境がよい 44.3	通勤・通学 など交通の 便がよい 43.8	自分の土地 (住宅)だか ら 43.2	社会施設な どがよく整備 されている 20.0	人間関係が よい 18.4	生まれた時 からずっと住 んでいる 13.5	子育てがし やすい 10.3	住まいが広いなど住 宅事情がよい 5.9
玉 川 北 部	206	住み慣れて いる 69.4	自然や街並 みなど生活 環境がよい 66.5	交通や買物 など生活に 便利 63.1	通勤・通学 など交通の 便がよい 36.9	自分の土地 (住宅)だか ら 33.0	社会施設な どがよく整備 されている 19.9	人間関係が よい 18.9	生まれた時からずっと住ん でいる／子育てがしやすい	13.6	住まいが広いなど住 宅事情がよい 12.6
玉 川 南 部	175	住み慣れて いる 70.9	交通や買物 など生活に 便利 64.6	自然や街並 みなど生活 環境がよい 55.4	自分の土地 (住宅)だか ら 42.9	通勤・通学 など交通の 便がよい 37.7	人間関係が よい 25.1	社会施設な どがよく整備 されている 14.3	生まれた時 からずっと住 んでいる 13.7	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 10.9	子育てがしやすい 8.0
玉 川 西 部	136	交通や買物 など生活に 便利 79.4	自然や街並 みなど生活 環境がよい 67.6	住み慣れて いる 64.7	自分の土地 (住宅)だか ら 41.9	通勤・通学 など交通の 便がよい 33.1	社会施設な どがよく整備 されている 23.5	人間関係が よい 16.9	生まれた時 からずっと住 んでいる 13.2	子育てがし やすい 10.3	住まいが広いなど住 宅事情がよい／仕 事や商売の関係で 8.1
砧北部	271	住み慣れて いる 73.8	自然や街並 みなど生活 環境がよい 57.2	交通や買物 など生活に 便利 55.7	自分の土地 (住宅)だか ら 38.7	通勤・通学 など交通の 便がよい 32.8	社会施設な どがよく整備 されている 28.0	人間関係が よい 22.5	子育てがし やすい 16.6	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 12.2	生まれた時からずっ と住んでいる 11.8
砧南部	101	住み慣れて いる 68.3	自然や街並 みなど生活 環境がよい 60.4	自分の土地 (住宅)だか ら 47.5	交通や買物 など生活に 便利 39.6	通勤・通学 など交通の 便がよい 25.7	人間関係が よい 20.8	社会施設な どがよく整備 されている 17.8	生まれた時 からずっと住 んでいる 15.8	子育てがし やすい 13.9	仕事や商売の関係 で 12.9
烏 山	268	住み慣れて いる 64.9	交通や買物 など生活に 便利 60.1	自然や街並 みなど生活 環境がよい 46.6	自分の土地 (住宅)だか ら 38.1	通勤・通学 など交通の 便がよい 36.9	社会施設な どがよく整備 されている 16.8	人間関係が よい 14.6	生まれた時 からずっと住 んでいる 10.8	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 10.4	子育てがしやすい 10.1

地域別にみると、「住み慣れているから」は玉川西部を除くすべての地域で2位以内に挙げられている。「交通や買物など生活に便利だから」は玉川北部、砧北部、砧南部を除く地域で2位以内に挙げられている。「自然や街並みなど生活環境がよいから」は玉川北部、玉川西部、砧北部、砧南部で2位、世田谷西部、北沢西部、玉川南部、烏山で3位に挙げられており、「自分の土地（住宅）だから」は砧南部で3位、「通勤・通学など交通の便がよいから」は世田谷東部、北沢東部で3位に挙げられている。（表1－6－2）

表 1 - 6 - 3 定住意向理由 (性・年齢別)

(%)

	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
全 体	2,071	住み慣れている 69.4	交通や買物 など生活に便利 65.7	自然や街並 みなど生活環境 がよい 51.6	自分の土地 (住宅)だから 39.0	通勤・通学など 交通の便がよい 38.8	社会施設などが よく整備されて いる 21.1	人間関係がよい 18.9	生まれた時から ずっと住んでい る 13.7	子育てがしや すい 11.5	住まいが広いなど 住宅事情がよい 10.3
男 性 全 体	844	住み慣れている 68.1	交通や買物 など生活に便利 64.9	自然や街並 みなど生活環境 がよい 50.0	自分の土地 (住宅)だから 42.2	通勤・通学など 交通の便がよい 40.5	社会施設などが よく整備されて いる 20.7	人間関係がよい 17.5	生まれた時から ずっと住んでい る 15.2	子育てがしや すい 12.4	住まいが広いなど 住宅事情がよい 10.3
10・ 20歳 代	95	交通や買物 など生活に便利 62.1	住み慣れて いる 49.5	通勤・通学な ど交通の便が よい 48.4	自然や街並 みなど生活環境 がよい 47.4	生まれた時から ずっと住んでい る 23.2	社会施設などが よく整備されて いる 17.9	人間関係がよい 15.8	仕事や商売の 関係で 12.6	自分の土地(住宅) だから／住まい が広いなど住宅 事情がよい 10.5	
30歳 代	84	住み慣れて いる 63.1	交通や買物 など生活に便利 60.7	通勤・通学な ど交通の便が よい 46.4	自然や街並 みなど生活環境 がよい 45.2	子育てがしや すい 20.2	自分の土地(住宅) だから／社会施設 などがよく整備さ れている 16.7	生まれた時から ずっと住んでい る 15.5	人間関係がよ い 13.1	仕事や商売の関 係で 11.9	
40歳 代	129	住み慣れて いる 62.8	交通や買物 など生活に便利 55.8	自然や街並 みなど生活環境 がよい 54.3	通勤・通学な ど交通の便が よい 49.6	自分の土地 (住宅)だから 38.8	子育てがしや すい 32.6	社会施設など がよく整備され ている 21.7	人間関係がよ い 17.8	生まれた時から ずっと住んでいる ／仕事や商売の 関係で 9.3	
50歳 代	168	住み慣れて いる 67.3	交通や買物 など生活に便利 64.9	自然や街並み など生活環境 がよい／通勤・ 通学など交通 の便がよい 50.0	自分の土地 (住宅)だから 44.0	人間関係がよ い 19.0	社会施設など がよく整備さ れている 18.5	子育てがしや すい 16.1	生まれた時から ずっと住んでい る 11.3	住まいが広いなど 住宅事情がよい 10.1	
60歳 代	148	住み慣れて いる 77.0	交通や買物 など生活に便利 64.9	自分の土地 (住宅)だから 55.4	自然や街並 みなど生活環境 がよい 51.4	通勤・通学な ど交通の便が よい 36.5	人間関係がよ い 20.3	社会施設など がよく整備さ れている 18.9	生まれた時から ずっと住んでい る 18.2	住まいが広い など住宅事情 がよい 12.8	仕事や商売の関 係で 9.5
70歳 代	141	住み慣れて いる 75.2	交通や買物 など生活に便利 74.5	自分の土地 (住宅)だから 58.9	自然や街並 みなど生活環境 がよい 52.5	通勤・通学な ど交通の便が よい 28.4	社会施設など がよく整備さ れている 27.0	生まれた時から ずっと住んでい る 15.6	人間関係がよ い 14.2	住まいが広い など住宅事情 がよい 12.1	仕事や商売の関 係で／家賃など 経済的負担が 適当／子育てが しやすい 2.8
80歳 以上	79	住み慣れて いる 77.2	交通や買物 など生活に便利 70.9	自分の土地 (住宅)だから 54.4	自然や街並 みなど生活環境 がよい 44.3	社会施設など がよく整備さ れている 24.1	人間関係がよ い 21.5	通勤・通学な ど交通の便が よい 19.0	生まれた時から ずっと住んでい る 16.5	住まいが広い など住宅事情 がよい 13.9	仕事や商売の関 係で 7.6
女 性 全 体	1,170	住み慣れて いる 70.3	交通や買物 など生活に便利 66.9	自然や街並 みなど生活環境 がよい 53.0	通勤・通学な ど交通の便が よい 38.6	自分の土地 (住宅)だから 36.8	社会施設など がよく整備さ れている 21.3	人間関係がよ い 20.2	生まれた時から ずっと住んでい る 12.5	子育てがしや すい 11.2	住まいが広いなど 住宅事情がよい 10.4
10・ 20歳 代	100	交通や買物 など生活に便利 63.0	住み慣れて いる 59.0	通勤・通学な ど交通の便が よい 57.0	自然や街並 みなど生活環境 がよい 51.0	生まれた時から ずっと住んでい る 24.0	自分の土地 (住宅)だから 10.0	人間関係がよい ／社会施設 などがよく整備 されている 9.0	住まいが広い など住宅事情 がよい 8.0	仕事や商売の関 係で 3.0	
30歳 代	136	自然や街並 みなど生活環境 がよい 57.4	交通や買物 など生活に便利 55.1	住み慣れて いる 54.4	通勤・通学な ど交通の便が よい 42.6	子育てがしや すい 25.7	人間関係がよ い 20.6	社会施設など がよく整備さ れている 19.1	自分の土地 (住宅)だから 17.6	生まれた時から ずっと住んでい る 11.0	住まいが広いなど 住宅事情がよい ／仕事や商売の 関係で 7.4
40歳 代	188	住み慣れている ／交通や買物 など生活に便利 64.4	自然や街並 みなど生活環境 がよい 50.0	通勤・通学な ど交通の便が よい 49.5	自分の土地 (住宅)だから 30.9	社会施設など がよく整備さ れている 24.5	子育てがしや すい 23.9	人間関係がよ い 20.2	生まれた時から ずっと住んでい る 10.6	仕事や商売の関 係で 10.1	
50歳 代	229	交通や買物 など生活に便利 74.7	住み慣れて いる 70.7	自然や街並 みなど生活環境 がよい 59.8	通勤・通学な ど交通の便が よい 50.2	自分の土地 (住宅)だから 41.0	社会施設など がよく整備さ れている 21.8	人間関係がよ い 18.3	子育てがしや すい 14.4	生まれた時から ずっと住んでい る 10.9	住まいが広いなど 住宅事情がよい 10.0
60歳 代	207	住み慣れて いる 79.7	交通や買物 など生活に便利 68.6	自然や街並 みなど生活環境 がよい 51.7	自分の土地 (住宅)だから 42.5	通勤・通学な ど交通の便が よい 33.8	社会施設など がよく整備さ れている 19.8	人間関係がよ い 16.9	生まれた時から ずっと住んでい る 15.9	住まいが広いなど 住宅事情がよい ／仕事や商売の 関係で 8.7	
70歳 代	190	住み慣れて いる 77.9	交通や買物 など生活に便利 72.6	自然や街並 みなど生活環境 がよい 52.6	自分の土地 (住宅)だから 48.9	人間関係がよ い 27.4	社会施設など がよく整備さ れている 22.6	通勤・通学な ど交通の便が よい 20.5	住まいが広い など住宅事情 がよい 13.7	生まれた時から ずっと住んでい る 11.6	仕事や商売の関 係で 5.3
80歳 以上	118	住み慣れて いる 78.0	交通や買物 など生活に便利 61.0	自分の土地 (住宅)だから 53.4	自然や街並 みなど生活環境 がよい 44.9	社会施設など がよく整備さ れている 28.0	人間関係がよ い 27.1	通勤・通学な ど交通の便が よい 16.9	住まいが広い など住宅事情 がよい 16.1	仕事や商売 の関係で 6.8	生まれた時から ずっと住んでい る 5.9

性・年齢別にみると、女性の 30 歳代以外は各年代とも「住み慣れているから」、「交通や買物など生活に便利だから」が 2 位以内に挙げられている。女性の 30 歳代は「自然や街並みなど生活環境がよいから」が 1 位、「交通や買物など生活に便利だから」が 2 位となっている。(表 1 - 6 - 3)

表 1－6－4 定住意向理由（共働きの有無別・ライフスタイル別）

（％）

	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
全 体	2,071	住み慣れている 69.4	交通や買物 など生活に 便利 65.7	自然や街並 みなど生活 環境がよい 51.6	自分の土地 (住宅)だか ら 39.0	通勤・通学 など交通の 便がよい 38.8	社会施設な どがよく整備 されている 21.1	人間関係が よい 18.9	生まれた時 からずっと住 んでいる 13.7	子育てがし やすい 11.5	住まいが広い など住宅事 情がよい 10.3
有 配 偶 者 全 体	1,311	住み慣れている 68.4	交通や買物 など生活に 便利 66.1	自然や街並 みなど生活 環境がよい 54.4	自分の土地 (住宅)だか ら 44.9	通勤・通学 など交通の 便がよい 39.1	社会施設な どがよく整備 されている 23.0	人間関係が よい 20.1	子育てがし やすい 16.7	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 10.8	生まれた時 からずっと住 んでいる 10.5
共 働 き	696	住み慣れている 64.8	交通や買物 など生活に 便利 63.2	自然や街並 みなど生活 環境がよい 55.9	通勤・通学 など交通の 便がよい 49.9	自分の土地 (住宅)だか ら 40.2	子育てがし やすい 24.6	社会施設な どがよく整備 されている 22.7	人間関係が よい 20.4	仕事や商売 の関係で 11.4	住まいが広い など住宅事 情がよい 10.6
共 働 き で な い	611	住み慣れている 72.5	交通や買物 など生活に 便利 69.2	自然や街並 みなど生活 環境がよい 52.5	自分の土地 (住宅)だか ら 50.6	通勤・通学 など交通の 便がよい 27.0	社会施設な どがよく整備 されている 23.6	人間関係が よい 19.8	生まれた時 からずっと住 んでいる 11.1	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 11.0	子育てがし やすい 7.9
15～17歳	31	住み慣れている 77.4	通勤・通学 など交通の 便がよい 48.4	交通や買物 など生活に 便利 45.2	生まれた時 からずっと住 んでいる／自 然や街並み など生活環 境がよい 41.9	社会施設な どがよく整備 されている 16.1	人間関係が よい 12.9	自分の土地 (住宅)だか ら 9.7	住まいが広 いなど住宅 事情がよい ／子育 てがしやすい 6.5		
独身 (18～39 歳)	225	交通や買物 など生活に 便利 67.6	住み慣れて いる 57.8	通勤・通学 など交通の 便がよい 53.3	自然や街並 みなど生活 環境がよい 49.8	生まれた時 からずっと住 んでいる 20.4	社会施設な どがよく整備 されている 13.3	人間関係が よい 12.0	自分の土地 (住宅)だか ら 10.7	仕事や商売 の関係で 9.8	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 8.9
独身 (40～64 歳)	188	住み慣れて いる 76.6	交通や買物 など生活に 便利 70.2	自然や街並 みなど生活 環境がよい 45.7	通勤・通学 など交通の 便がよい 44.7	自分の土地 (住宅)だか ら 23.4	生まれた時 からずっと住 んでいる 21.3	社会施設な どがよく整備 されている 17.6	人間関係が よい 10.6	仕事や商売 の関係で 8.5	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 5.3
独身 (65歳以 上)	145	住み慣れて いる 73.8	交通や買物 など生活に 便利 63.4	自然や街並 みなど生活 環境がよい 45.5	自分の土地 (住宅)だか ら 35.2	通勤・通学 など交通の 便がよい ／人間関係 がよい 22.1	社会施設な どがよく整備 されている 21.4	生まれた時 からずっと住 んでいる 13.8	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 11.7	家賃など経 済的負担が 適当 6.9	
子どもあり (一番上が 小学校入学 前)	89	自然や街並 みなど生活 環境がよい 53.9	住み慣れて いる 52.8	交通や買物 など生活に 便利 51.7	子育てがし やすい 50.6	通勤・通学 など交通の 便がよい 44.9	自分の土地 (住宅)だか ら 29.2	社会施設な どがよく整備 されている 21.3	人間関係が よい 20.2	仕事や商売 の関係で 10.1	生まれた時 からずっと住 んでいる ／住まいが 広いなど住 宅事情がよ い 7.9
子どもあり (一番上が 小・中 学 生)	191	住み慣れている ／自然や 街並みなど 生活環境が よい 58.6	交通や買物 など生活に 便利 53.4	通勤・通学 など交通の 便がよい 47.1	子育てがし やすい 40.3	自分の土地 (住宅)だか ら 39.3	社会施設な どがよく整備 されている 27.7	人間関係が よい 26.7	生まれた時 からずっと住 んでいる 8.9	仕事や商売 の関係で 7.9	
子どもあり (一番上 が 高 校・大 学 生 等)	174	住み慣れて いる 71.3	交通や買物 など生活に 便利 65.5	通勤・通学 など交通の 便がよい 55.7	自然や街並 みなど生活 環境がよい 54.0	自分の土地 (住宅)だか ら 45.4	人間関係が よい 25.3	子育てがし やすい 24.7	社会施設な どがよく整備 されている 20.7	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 12.1	仕事や商売 の関係で 10.3
子どもあり (一番上 が 学 業 修 了)	335	住み慣れて いる 77.3	交通や買物 など生活に 便利 69.9	自分の土地 (住宅)だか ら 53.7	自然や街並 みなど生活 環境がよい 52.8	通勤・通学 など交通の 便がよい 40.6	社会施設な どがよく整備 されている 23.9	人間関係が よい 20.6	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 12.8	生まれた時 からずっと住 んでいる 11.6	仕事や商売 の関係で 11.0
夫婦／パー トナーのみ (本人が18 ～39歳)	62	自然や街並 みなど生活 環境がよい 62.9	交通や買物 など生活に 便利 59.7	住み慣れて いる 40.3	通勤・通学 など交通の 便がよい 38.7	社会施設な どがよく整備 されている 19.4	人間関係が よい 9.7	生まれた時 からずっと住 んでいる ／自 分の土地 (住宅)だ から ／子育 てがし やすい 6.5	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 11.6	家賃など経 済的負担が 適当 4.8	
夫婦／パー トナーのみ (本人が40 ～64歳)	178	交通や買物 など生活に 便利 67.4	住み慣れて いる 64.0	自然や街並 みなど生活 環境がよい 57.9	通勤・通学 など交通の 便がよい 44.9	自分の土地 (住宅)だか ら 38.8	社会施設な どがよく整備 されている 19.1	人間関係が よい 12.9	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 9.6	生まれた時 からずっと住 んでいる 9.0	家賃など経 済的負担が 適当 7.3
夫婦／パー トナーのみ (本人が65 歳以上)	329	住み慣れて いる 78.1	交通や買物 など生活に 便利 70.2	自分の土地 (住宅)だか ら 58.7	自然や街並 みなど生活 環境がよい 49.8	通勤・通学 など交通の 便がよい 23.1	社会施設な どがよく整備 されている 22.5	人間関係が よい 21.3	生まれた時 からずっと住 んでいる 13.4	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 11.2	仕事や商売 の関係で 5.2
そ の 他	94	住み慣れて いる 79.8	交通や買物 など生活に 便利 74.5	自分の土地 (住宅)だか ら 56.4	自然や街並 みなど生活 環境がよい 47.9	社会施設な どがよく整備 されている 24.5	人間関係が よい 19.1	通勤・通学 など交通の 便がよい 18.1	生まれた時 からずっと住 んでいる 17.0	住まいが広 いなど住宅 事情がよい 16.0	子育てがし やすい 5.3

共働きの有無別にみると、1位から3位まではいずれも「住み慣れているから」、「交通や買物など生活に便利だから」、「自然や街並みなど生活環境がよいから」の順序となっている。

ライフスタイル別にみると、「住み慣れているから」は夫婦／パートナーのみ（本人が18～39歳）を除くすべてのライフスタイルで2位以内に挙げられている。「交通や買物など生活に便利だから」は独身（18～39歳）、夫婦／パートナーのみ（本人が40～64歳）で1位、「自然や街並みなど生活環境がよいから」は子どもあり（一番上が小学校入学前）、夫婦／パートナーのみ（本人が18～39歳）で1位、子どもあり（一番上が小・中学生）も同率1位に挙げられている。（表1－6－4）

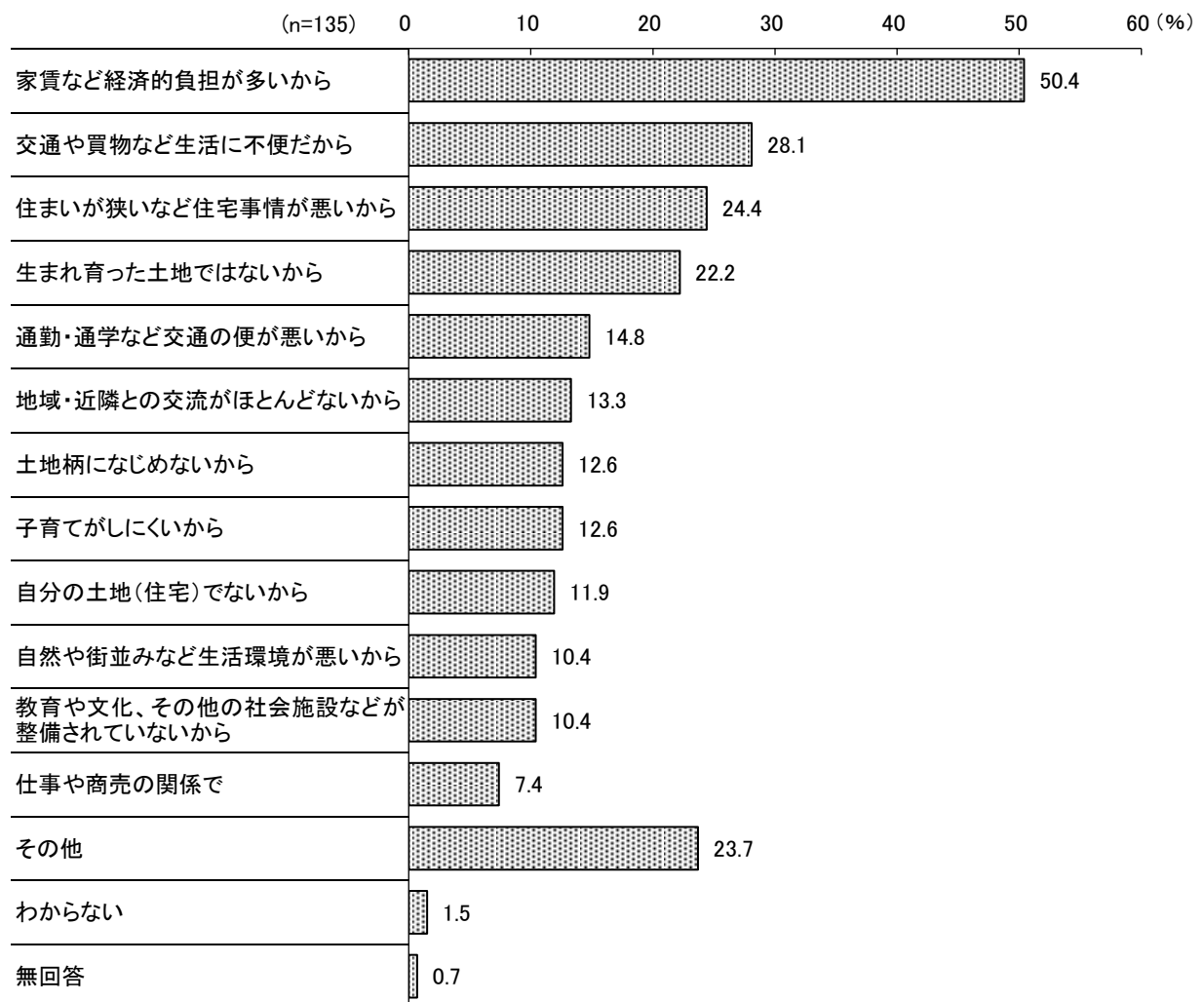
（７）非定住意向理由

◎世田谷区に住みたくない理由の第１位は「家賃など経済的負担が多いから」

（問５で「あまり住みたいとは思わない」または「住みたくない」と答えた方に）

問５－２ 世田谷区に住みたくない理由はどんなことですか。（○はいくつでも）

図１－７－１



今後は世田谷区に「あまり住みたいとは思わない」または「住みたくない」と答え、《非定住意向》を示した方（135人）に、その理由を聞いたところ、「家賃など経済的負担が多いから」（50.4%）が5割で最も高い。以下、「交通や買物など生活に不便だから」（28.1%）、「住まいが狭いなど住宅事情が悪いから」（24.4%）、「生まれ育った土地ではないから」（22.2%）などと続く。

（図１－７－１）

※今年度は問38で「住居費要因による住みづらさ」を質問している。問38の調査結果はp183参照。

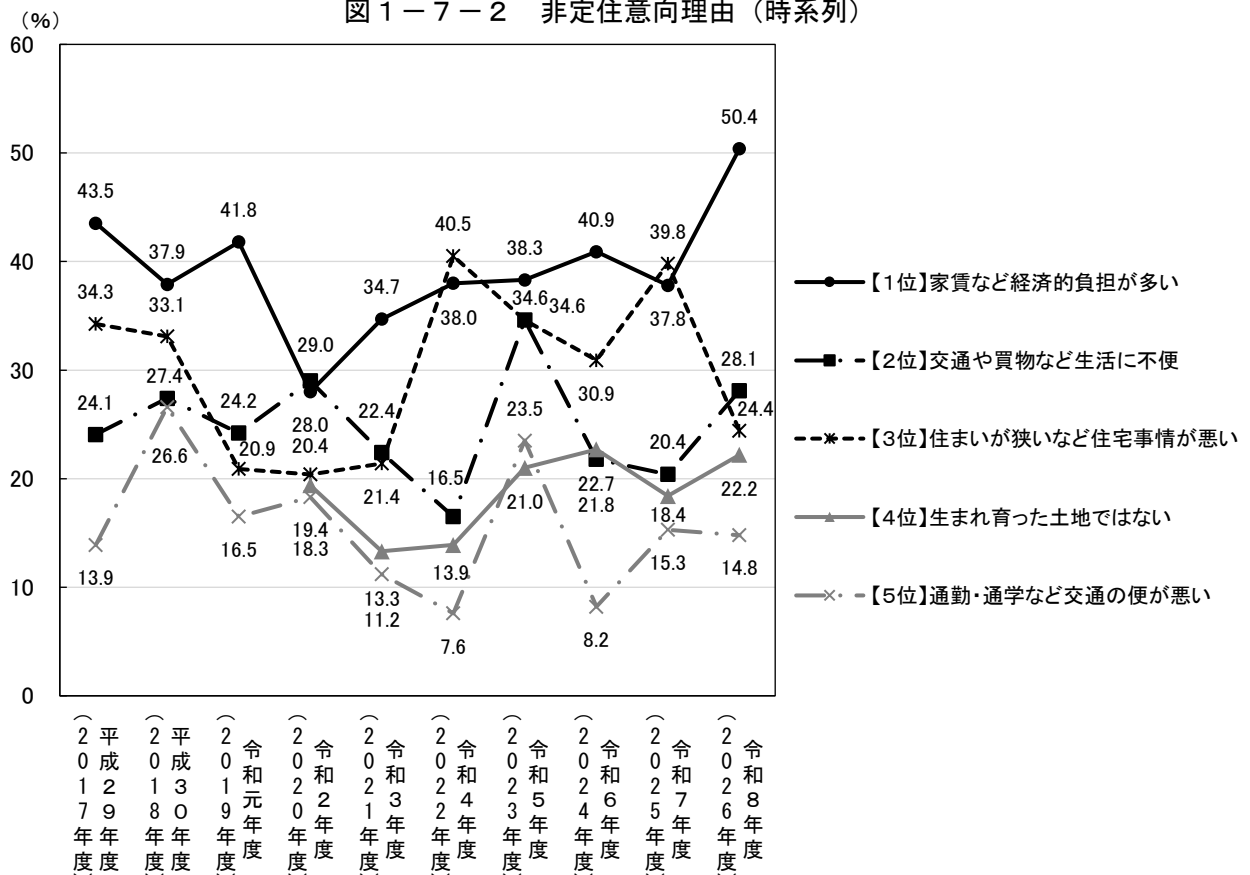
表 1-7-1 非定住意向理由（時系列）

（％）

理 由	平成 29年度 (2017 年度)	平成 30年度 (2018 年度)	令和 元年度 (2019 年度)	令和 2年度 (2020 年度)	令和 3年度 (2021 年度)	令和 4年度 (2022 年度)	令和 5年度 (2023 年度)	令和 6年度 (2024 年度)	令和 7年度 (2025 年度)	令和 8年度 (2026 年度)
n	108	124	91	93	98	79	81	110	98	135
【1位】家賃など経済的負担が多い	43.5	37.9	41.8	28.0	34.7	38.0	38.3	40.9	37.8	50.4
【2位】交通や買物など生活に不便	24.1	27.4	24.2	29.0	22.4	16.5	34.6	21.8	20.4	28.1
【3位】住まいが狭いなど住宅事情が悪い	34.3	33.1	20.9	20.4	21.4	40.5	34.6	30.9	39.8	24.4
【4位】生まれ育った土地ではない	-	-	-	19.4	13.3	13.9	21.0	22.7	18.4	22.2
【5位】通勤・通学など交通の便が悪い	13.9	26.6	16.5	18.3	11.2	7.6	23.5	8.2	15.3	14.8
【6位】地域・近隣との交流がほとんどない	13.9	15.3	11.0	12.9	9.2	19.0	14.8	10.9	10.2	13.3
【7位】土地柄になじめない	13.0	12.1	15.4	10.8	12.2	7.6	13.6	13.6	12.2	12.6
【7位】子育てがしにくい	13.9	21.8	16.5	9.7	17.3	16.5	14.8	13.6	11.2	12.6
【9位】自分の土地(住宅)でない	24.1	19.4	24.2	17.2	12.2	11.4	13.6	9.1	10.2	11.9
【10位】自然や街並みなど生活環境が悪い	14.8	15.3	12.1	15.1	21.4	24.1	12.3	21.8	22.4	10.4
【10位】社会施設などが整備されていない	14.8	16.9	15.4	11.8	11.2	16.5	22.2	20.9	11.2	10.4

注) 令和8年度(2026年度)の値で順位付けを行った。

図 1-7-2 非定住意向理由（時系列）

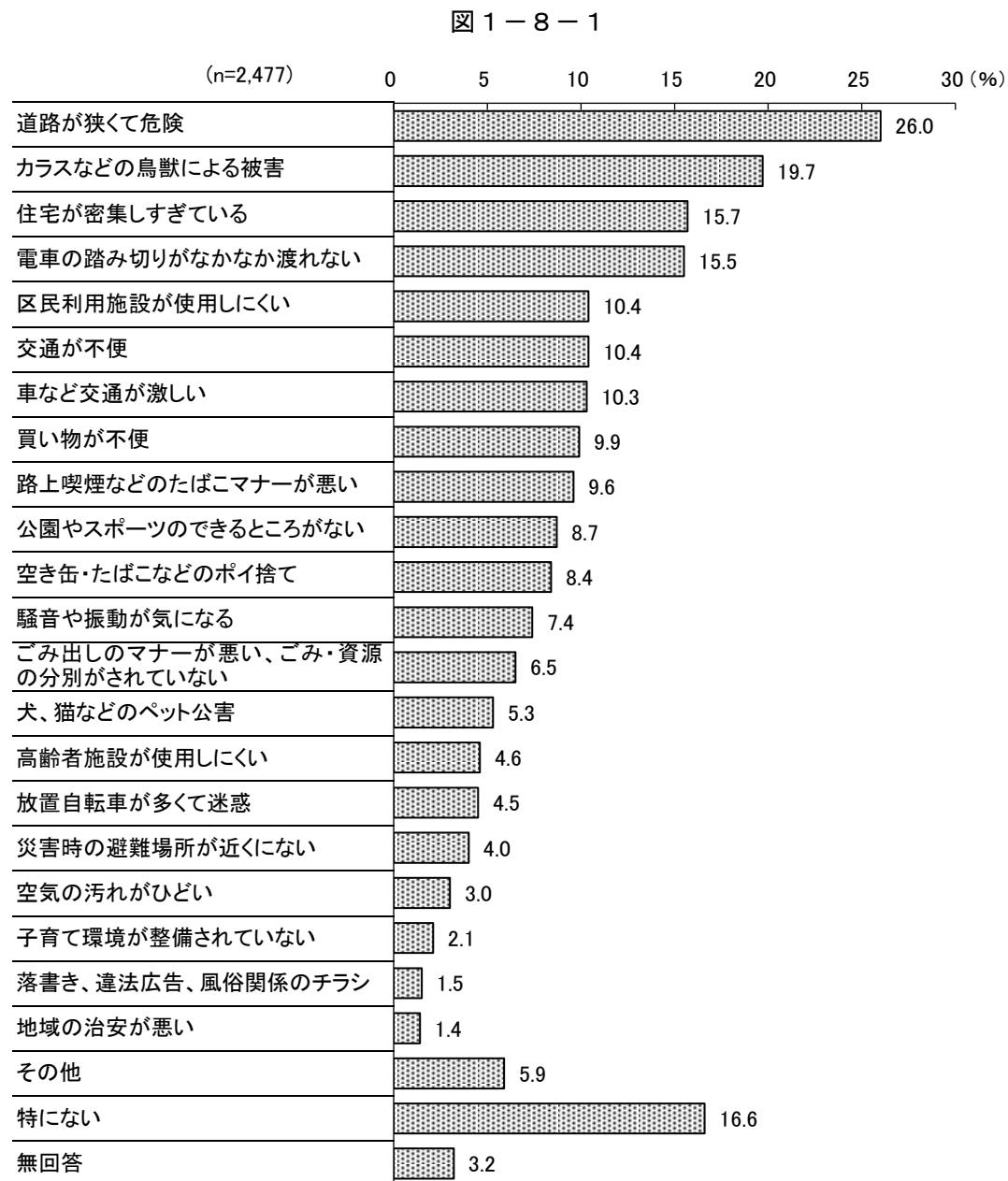


平成 29 年度（2017 年度）からの時系列の変化をみると、「家賃など経済的負担が多いから」はいずれの年も 2 位以内に挙げられている。（表 1-7-1、図 1-7-2）

（８）地域における日常生活での困りごと

◎「道路が狭くて危険」が２割半ば

問６ あなたは、普段生活している地域でどんなことにお困りですか。（○は３つまで）



地域内での日常生活で困っていることを聞いたところ、「道路が狭くて危険」（26.0%）が２割半ばで最も高く、以下、「カラスなどの鳥獣による被害」（19.7%）、「住宅が密集しすぎている」（15.7%）、「電車の踏み切りがなかなか渡れない」（15.5%）などと続く。（図 1－8－1）

表 1－8－1 地域における日常生活での困りごと（時系列）

（％）

	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
令和8 年度 (2026年 度)	2,477	道路が狭く て危険 26.0	カラスなどの 鳥獣による 被害 19.7	住宅が密集 しすぎている 15.7	電車の踏み 切りがなか なか渡れない 15.5	区民利用施設が使用しに くい／交通が不便 10.4	車など交通 が激しい 10.3	車など交通 が激しい 9.9	買い物が不 便 9.6	路上喫煙な どのたばこ マナーが悪い 8.7	公園やスポ ーツのでき るところが ない
令和7 年度 (2025年 度)	2,214	道路が狭く て危険 25.6	カラスなどの 鳥獣による 被害 20.3	住宅が密集 しすぎている 15.7	電車の踏み 切りがなか なか渡れない 15.2	区民利用施設が使用しに にくい 10.8	車など交通 が激しい 10.7	路上喫煙な どのたばこ マナーが悪い 10.6	交通が不便 10.3	空き缶・た ばこなどの ポイ捨て 9.8	買い物が不 便 9.3
令和6 年度 (2024年 度)	2,404	道路が狭く て危険 25.0	カラスなどの 鳥獣による 被害 20.9	住宅が密集 しすぎている 16.3	電車の踏み 切りがなか なか渡れない 14.9	区民利用施設が使用しに くい／車など交通が激しい 11.4	車など交通 が激しい 10.4	路上喫煙な どのたばこ マナーが悪い 10.4	空き缶・た ばこなどの ポイ捨て 9.6	騒音や振動 が気になる 9.4	買い物が不 便 9.2
令和5 年度 (2023年 度)	1,832	道路が狭く て危険 26.3	カラスなどの 鳥獣による 被害 20.2	住宅が密集 しすぎている 16.1	電車の踏み 切りがなか なか渡れない 14.1	区民利用施設が使用しに にくい 12.9	車など交通 が激しい 12.3	路上喫煙な どのたばこ マナーが悪い 11.5	公園やス ポーツの できない ところがない 10.3	空き缶・た ばこなどの ポイ捨て 10.2	買い物が不 便 ／交通が 不便 9.2
令和4 年度 (2022年 度)	1,923	道路が狭く て危険 25.1	住宅が密集 しすぎている 16.6	カラスなどの 鳥獣による 被害 15.8	電車の踏み 切りがなか なか渡れない 12.4	車など交通 が激しい 9.9	公園やス ポーツの できない ところがない 9.5	区民利用施設が使用しに にくい 9.3	路上喫煙な どのたばこ マナーが悪い 8.4	空き缶・た ばこなどの ポイ捨て 8.0	交通が不 便 7.6
令和3 年度 (2021年 度)	2,086	道路が狭く て危険 24.4	住宅が密集 しすぎている 17.2	カラスなどの 鳥獣による 被害 14.1	電車の踏み 切りがなか なか渡れない 11.7	車など交通 が激しい 10.7	区民利用施設が使用しに にくい 10.5	公園やス ポーツの できない ところがない 10.4	路上喫煙な どのたばこ マナーが悪い 9.1	空き缶・た ばこなどの ポイ捨て 8.3	買い物が不 便 7.6
令和2 年度 (2020年 度)	2,371	道路が狭く て危険 28.2	住宅が密集 しすぎている 19.3	カラスなどの 鳥獣による 被害 18.3	電車の踏み 切りがなか なか渡れない 13.6	区民利用施設が使用しに にくい 13.3	車など交通 が激しい 12.7	路上喫煙な どのたばこ マナーが悪い 10.9	公園やス ポーツの できない ところがない 10.0	空き缶・た ばこなどの ポイ捨て 9.7	騒音や振動 が気になる 9.0
令和元 年度 (2019年 度)	2,171	道路が狭く て危険 26.7	カラスなどの 鳥獣による 被害 19.2	住宅が密集 しすぎている 17.0	車など交通 が激しい 13.8	区民利用施設が使用しに くい／電車の踏み切りがな かなか渡れない 13.7	空き缶・た ばこなどの ポイ捨て 12.4	騒音や振動 が気になる 9.7	公園やス ポーツの できない ところがない 9.5	ごみ出しの マナーが悪い、ご み・資源の分別 がされていない 8.8	
平成29 年度 (2017年 度)	2,319	道路が狭く て危険 26.0	車など交通 が激しい 16.1	住宅が密集 しすぎている 15.9	カラスなどの 鳥獣による 被害 15.3	電車の踏み 切りがなか なか渡れない 13.4	区民利用施設が使用しに にくい 10.1	交通が不便 9.1	騒音や振動 が気になる 8.8	買い物が不 便 8.6	公園やスポ ーツのでき るところがない／空き 缶・たばこなどの ポイ捨て 8.1
平成28 年度 (2016年 度)	2,355	道路が狭く て危険 23.4	住宅が密集 しすぎている 15.1	カラスなどの 鳥獣による 被害 14.6	電車の踏み 切りがなか なか渡れない 13.6	車など交通 が激しい 13.2	区民利用施設が使用しに にくい 10.2	公園やスポーツのできると ころがない／交通が不便 8.0	買い物が不 便 7.6	犬、猫などの ペット公害 7.3	

注) 平成30年度(2018年度)は質問項目がなかった。

平成 28 年度（2016 年度）からの時系列の変化をみると、「道路が狭くて危険」はいずれの年も 1 位で、2 割半ば前後で推移している。「カラスなどの鳥獣による被害」は平成 29 年度（2017 年度）の 4 位を除くと常に 3 位以内に挙げられ、「住宅が密集しすぎている」も常に 3 位以内に挙げられている。（表 1－8－1）

図 1－8－2 地域における日常生活での困りごと－地域別（上位 3 項目）

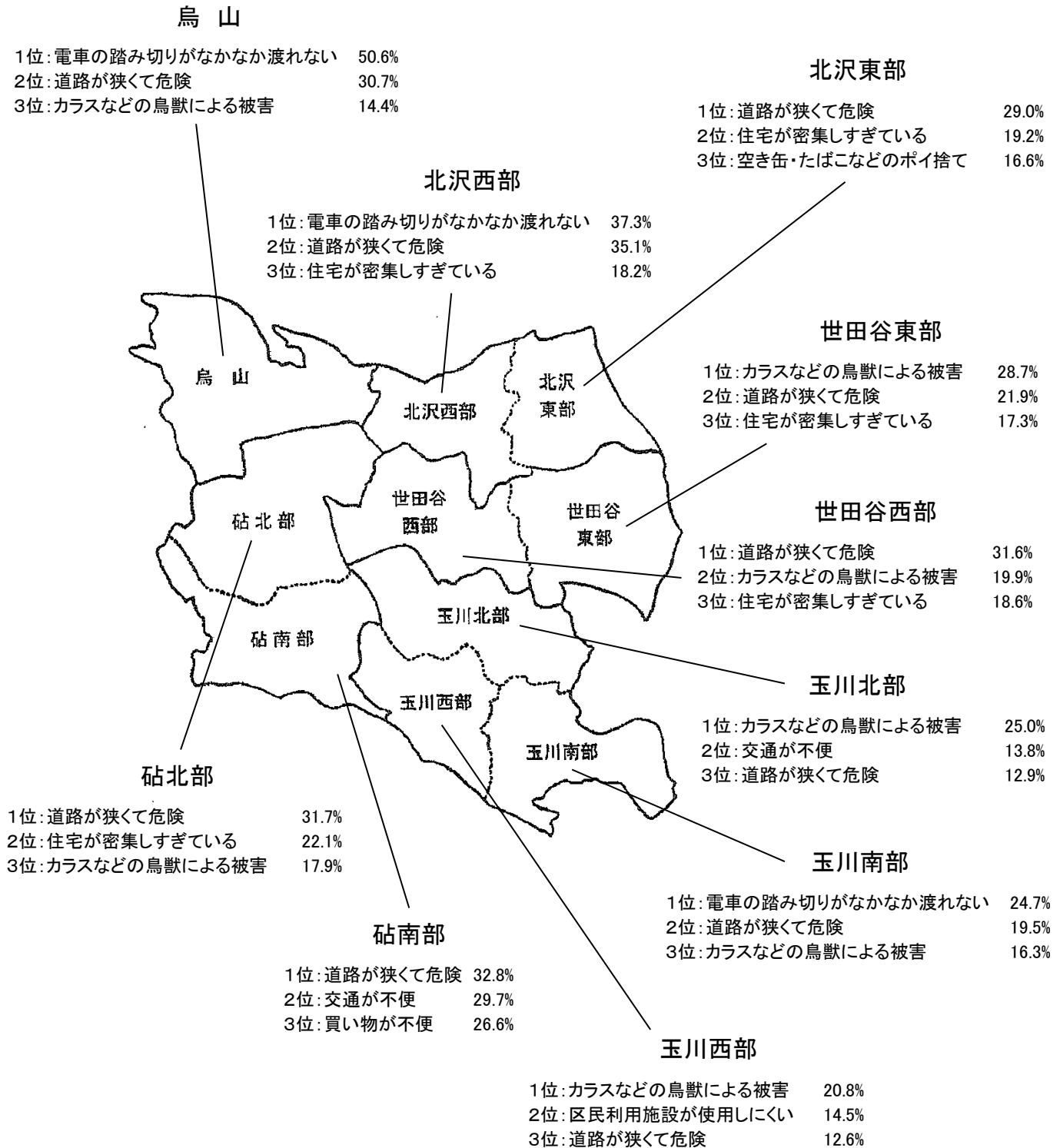


表 1－8－2 地域における日常生活での困りごと（地域別）

（％）

	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
全 体	2,477	道路が狭くて危険 26.0	カラスなどの鳥獣による被害 19.7	住宅が密集しすぎている 15.7	電車の踏み切りがなかなか渡れない 15.5	区民利用施設が使用しにくい／交通が不便 10.4	車など交通が激しい 10.3	買い物が不便 9.9	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 9.6	公園やスポーツのできるところがない 8.7	
世田谷東 部	352	カラスなどの鳥獣による被害 28.7	道路が狭くて危険 21.9	住宅が密集しすぎている 17.3	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 14.5	車など交通が激しい 14.2	空き缶・たばこなどのポイ捨て 11.9	ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない 10.5	騒音や振動が気になる 9.7	区民利用施設が使用しにくい 9.4	交通が不便 8.5
世田谷西 部	307	道路が狭くて危険 31.6	カラスなどの鳥獣による被害 19.9	住宅が密集しすぎている 18.6	公園やスポーツのできるところがない 12.4	車など交通が激しい／路上喫煙などのたばこマナーが悪い 10.1	交通が不便／騒音や振動が気になる 9.4	区民利用施設が使用しにくい 7.8	空き缶・たばこなどのポイ捨て 7.5		
北 沢 東 部	193	道路が狭くて危険 29.0	住宅が密集しすぎている 19.2	空き缶・たばこなどのポイ捨て 16.6	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 16.1	ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない 15.0	区民利用施設が使用しにくい／カラスなどの鳥獣による被害 14.5	電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.5	公園やスポーツのできるところがない 11.9	買い物が不便 11.4	
北 沢 西 部	225	電車の踏み切りがなかなか渡れない 37.3	道路が狭くて危険 35.1	住宅が密集しすぎている 18.2	カラスなどの鳥獣による被害 15.1	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 12.9	空き缶・たばこなどのポイ捨て 12.4	公園やスポーツのできるところがない／買い物が不便 12.0	区民利用施設が使用しにくい 9.3	車など交通が激しい 8.0	
玉 川 北 部	240	カラスなどの鳥獣による被害 25.0	交通が不便 13.8	道路が狭くて危険 12.9	車など交通が激しい 12.5	住宅が密集しすぎている 12.1	区民利用施設が使用しにくい 11.7	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 10.4	買い物が不便 10.0	騒音や振動が気になる 9.6	ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない 7.9
玉 川 南 部	215	電車の踏み切りがなかなか渡れない 24.7	道路が狭くて危険 19.5	カラスなどの鳥獣による被害 16.3	区民利用施設が使用しにくい 15.8	公園やスポーツのできるところがない 15.3	買い物が不便 14.0	住宅が密集しすぎている 10.7	交通が不便 9.3	空き缶・たばこなどのポイ捨て 8.8	車など交通が激しい 8.4
玉 川 西 部	159	カラスなどの鳥獣による被害 20.8	区民利用施設が使用しにくい 14.5	道路が狭くて危険 12.6	車など交通が激しい 11.9	住宅が密集しすぎている／交通が不便 6.9	高齢者施設が使用しにくい／ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない 6.3	騒音や振動が気になる 5.7	買い物が不便 5.0		
砧北部	312	道路が狭くて危険 31.7	住宅が密集しすぎている 22.1	カラスなどの鳥獣による被害 17.9	交通が不便 13.8	車など交通が激しい 13.1	買い物が不便 8.7	区民利用施設が使用しにくい 7.1	公園やスポーツのできるところがない 6.7	犬、猫などのペット公害 6.4	電車の踏み切りがなかなか渡れない 6.1
砧南部	128	道路が狭くて危険 32.8	交通が不便 29.7	買い物が不便 26.6	カラスなどの鳥獣による被害 22.7	住宅が密集しすぎている 12.5	犬、猫などのペット公害 11.7	車など交通が激しい 10.2	区民利用施設が使用しにくい 9.4	空き缶・たばこなどのポイ捨て 6.3	騒音や振動が気になる 5.5
烏 山	326	電車の踏み切りがなかなか渡れない 50.6	道路が狭くて危険 30.7	カラスなどの鳥獣による被害 14.4	住宅が密集しすぎている 12.6	放置自転車がなくて迷惑 10.7	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 10.1	交通が不便 9.8	区民利用施設が使用しにくい 9.2	買い物が不便 8.6	公園やスポーツのできるところがない 8.0

地域別にみると、「道路が狭くて危険」は世田谷西部、北沢東部、砧北部、砧南部の4つの地域で1位となっている。「カラスなどの鳥獣による被害」は世田谷東部、玉川北部、玉川西部の3つの地域で、「電車の踏み切りがなかなか渡れない」は北沢西部、玉川南部、烏山の3つの地域で1位となっている。「住宅が密集しすぎている」は世田谷東部、世田谷西部、北沢東部、北沢西部、砧北部で3位以内に挙げられている。（表1－8－2）

表 1－8－3 地域における日常生活での困りごと（性・年齢別）

（％）

(9%)											
	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
全 体	2,477	道路が狭くて危険	カラスなどの鳥獣による被害	住宅が密集しすぎている	電車の踏み切りがなかなか渡れない	区民利用施設が使用しにくい／交通が不便	車など交通が激しい	買い物が不便	路上喫煙などのたばこマナーが悪い	公園やスポーツのできるところがない	
		26.0	19.7	15.7	15.5		10.4	10.3	9.9	9.6	8.7
男 性 全 体	1,009	道路が狭くて危険	カラスなどの鳥獣による被害	住宅が密集しすぎている	電車の踏み切りがなかなか渡れない	車など交通が激しい	路上喫煙などのたばこマナーが悪い	公園やスポーツのできるところがない	買い物が不便／交通が不便	区民利用施設が使用しにくい	
		24.7	20.2	17.6	15.5	11.0	10.1	9.7		9.2	9.1
10・20歳代	117	公園やスポーツのできるところがない	道路が狭くて危険	住宅が密集しすぎている	交通が不便	電車の踏み切りがなかなか渡れない	車など交通が激しい	カラスなどの鳥獣による被害	路上喫煙などのたばこマナーが悪い	買い物が不便	騒音や振動が気になる
		22.2	19.7	18.8	14.5	13.7	12.0	10.3	8.5	6.8	6.0
30歳代	120	道路が狭くて危険	住宅が密集しすぎている	騒音や振動が気になる	買い物が不便／カラスなどの鳥獣による被害	電車の踏み切りがなかなか渡れない／路上喫煙などのたばこマナーが悪い	車など交通が激しい	車など交通が激しい	路上喫煙などのたばこマナーが悪い	公園やスポーツのできるところがない	交通が不便／空き缶・たばこなどのポイ捨て
		31.7	20.8	18.3		15.8	13.3	11.7	10.8		10.0
40歳代	156	道路が狭くて危険	カラスなどの鳥獣による被害	住宅が密集しすぎている	電車の踏み切りがなかなか渡れない	車など交通が激しい	公園やスポーツのできるところがない／路上喫煙などのたばこマナーが悪い	区民利用施設が使用しにくい／交通が不便		買い物が不便	
		30.1	25.0	23.7	19.9	17.9	14.1		10.9		9.6
50歳代	194	道路が狭くて危険	住宅が密集しすぎている	カラスなどの鳥獣による被害	電車の踏み切りがなかなか渡れない	車など交通が激しい	交通が不便	空き缶・たばこなどのポイ捨て／路上喫煙などのたばこマナーが悪い	公園やスポーツのできるところがない／区民利用施設が使用しにくい／ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない／犬、猫などのペット公害		
		26.3	20.6	19.6	19.1	11.9	8.8		8.2		7.7
60歳代	172	カラスなどの鳥獣による被害	道路が狭くて危険	電車の踏み切りがなかなか渡れない	住宅が密集しすぎている／路上喫煙などのたばこマナーが悪い	区民利用施設が使用しにくい／空き缶・たばこなどのポイ捨て／ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない			放置自転車がなくて迷惑／買い物が不便		
		23.3	22.1	15.1		13.4			9.9		9.3
70歳代	161	カラスなどの鳥獣による被害	道路が狭くて危険	電車の踏み切りがなかなか渡れない	住宅が密集しすぎている	区民利用施設が使用しにくい	高齢者施設が使用しにくい	空き缶・たばこなどのポイ捨て	車など交通が激しい	路上喫煙などのたばこマナーが悪い	放置自転車がなくて迷惑／買い物が不便／ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない／犬、猫などのペット公害
		23.6	22.4	15.5	13.0	11.8	11.2	10.6	9.9	7.5	6.8
80歳以上	89	カラスなどの鳥獣による被害	道路が狭くて危険	高齢者施設が使用しにくい	買い物が不便	住宅が密集しすぎている	区民利用施設が使用しにくい	災害時の避難場所が近くにない／ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない	公園やスポーツのできるところがない／交通が不便		
		20.2	18.0	14.6	12.4	11.2	10.1		7.9		6.7
女 性 全 体	1,399	道路が狭くて危険	カラスなどの鳥獣による被害	電車の踏み切りがなかなか渡れない	住宅が密集しすぎている	交通が不便	区民利用施設が使用しにくい	買い物が不便	車など交通が激しい	路上喫煙などのたばこマナーが悪い	空き缶・たばこなどのポイ捨て
		27.5	19.4	15.7	14.4	11.4	11.3	10.5	10.0	9.4	8.6
10・20歳代	127	電車の踏み切りがなかなか渡れない	道路が狭くて危険	カラスなどの鳥獣による被害	公園やスポーツのできるところがない	交通が不便	空き缶・たばこなどのポイ捨て	買い物が不便	住宅が密集しすぎている	車など交通が激しい	騒音や振動が気になる
		24.4	21.3	15.0	14.2	12.6	10.2	9.4	8.7	7.1	6.3
30歳代	176	道路が狭くて危険	電車の踏み切りがなかなか渡れない	住宅が密集しすぎている	カラスなどの鳥獣による被害	交通が不便	買い物が不便	車など交通が激しい	路上喫煙などのたばこマナーが悪い	騒音や振動が気になる	公園やスポーツのできるところがない
		36.4	19.3	18.8	17.0	15.9	14.8	13.6	11.9	10.8	8.0
40歳代	231	道路が狭くて危険	カラスなどの鳥獣による被害	住宅が密集しすぎている	電車の踏み切りがなかなか渡れない	買い物が不便／交通が不便／車など交通が激しい		路上喫煙などのたばこマナーが悪い	公園やスポーツのできるところがない	区民利用施設が使用しにくい	
		36.4	20.8	19.5	17.7		12.6	11.7	10.8		9.1
50歳代	273	道路が狭くて危険	カラスなどの鳥獣による被害	住宅が密集しすぎている	区民利用施設が使用しにくい	交通が不便／電車の踏み切りがなかなか渡れない	車など交通が激しい	路上喫煙などのたばこマナーが悪い	買い物が不便	公園やスポーツのできるところがない	
		35.2	22.7	15.0	14.3		12.8	12.1	11.0	8.8	7.0
60歳代	246	カラスなどの鳥獣による被害	道路が狭くて危険	電車の踏み切りがなかなか渡れない	住宅が密集しすぎている	区民利用施設が使用しにくい	空き缶・たばこなどのポイ捨て	買い物が不便	交通が不便	車など交通が激しい	路上喫煙などのたばこマナーが悪い、ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない
		22.0	20.7	17.5	16.7	13.8	11.0	10.6	9.8	9.3	8.1
70歳代	210	道路が狭くて危険／カラスなどの鳥獣による被害		区民利用施設が使用しにくい	高齢者施設が使用しにくい	災害時の避難場所が近くにない	電車の踏み切りがなかなか渡れない	住宅が密集しすぎている	空き缶・たばこなどのポイ捨て	交通が不便／路上喫煙などのたばこマナーが悪い	
			17.1	15.2	12.9	11.9	11.4	9.5	9.0		8.6
80歳以上	133	道路が狭くて危険	カラスなどの鳥獣による被害	高齢者施設が使用しにくい	区民利用施設が使用しにくい／買い物が不便／空き缶・たばこなどのポイ捨て	災害時の避難場所が近くにない／電車の踏み切りがなかなか渡れない				公園やスポーツのできるところがない／車など交通が激しい	
		19.5	16.5	13.5		11.3		9.0			7.5

性・年齢別にみると、「道路が狭くて危険」はすべての年代で2位以内に挙げられている。「カラスなどの鳥獣による被害」は男性の60歳代以上、女性の60歳代で1位、女性の70歳代も同率1位となっている。男性の10・20歳代は「公園やスポーツのできるところがない」が1位、女性の10・20歳代は「電車の踏み切りがなかなか渡れない」が1位となっている。（表1－8－3）